

令和 2 年 度

主 要 施 策 の 成 果 説 明 書

佐 渡 市

目 次

1 一般会計	-----	1
(1) 款別主要な施策の成果	-----	1
2款 総務費	-----	1
3款 民生費	-----	22
4款 衛生費	-----	39
6款 農林水産業費	-----	50
7款 商工費	-----	56
8款 土木費	-----	60
9款 消防費	-----	70
10款 教育費	-----	71
11款 災害復旧費	-----	79
12款 公債費	-----	84
(2) 新型コロナ対策に関する成果	-----	85
(3) 歳入の状況	-----	90
○ 財源構成	-----	91
○ 市税の状況	-----	92
○ 目的税等の使途に関する調書	-----	93
(4) 歳出の状況	-----	94
○ 目的別内訳	-----	94
○ 性質別内訳	-----	95
(5) 決算額の推移	-----	97
(6) 基金現在高	-----	98
2 国民健康保険特別会計	-----	99
3 後期高齢者医療特別会計	-----	101
4 介護保険特別会計	-----	102
5 小水力発電特別会計	-----	106
6 歌代の里特別会計	-----	107
7 すこやか両津特別会計	-----	109
8 歳入歳出決算の概要	-----	112
9 各会計別決算の状況	-----	113

1 一般会計

(1) 款別主要な施策の成果

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	企画一般経費	<p>○総合計画等策定支援業務</p> <p>目的 近年の気候変動に伴う自然災害の激甚化や少子高齢化などの影響による社会環境の変化に的確に対応し、市民が佐渡の将来あるべき姿を思い描けるような「佐渡市総合計画」を策定する。</p> <p>取組実績 ○総合計画等策定支援業務委託料 4,158,000円 <委託期間> 令和2年11月6日～令和4年3月31日(債務負担行為) <主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケート調査の実施 満18歳以上の市民から3,000人を無作為に抽出 回収結果:1,631通(回収率54.4%) ・高校生アンケート調査の実施 市内の高等学校に通う高校2年生等を対象に、学校を通じ紙面又はインターネットで無記名回答 回収結果:343通(回収率92.0%) ・子育て世代ワークショップの開催 市内の子育て世代が普段の生活で感じている子育てへの思いやアイデアなどについて意見交換を行った。 日時:令和3年2月7日 10:00～11:30 会場:新穂行政サービスセンター 第2・3学習室 参加者:24人 <p>成果 アンケート調査やワークショップの開催等を通じ、多様な世代の考え方などを知ることができ、令和3年度に策定する「佐渡市総合計画」の基礎データを蓄積することができた。</p>	17,613,780

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	佐渡ふるさと島 づくり寄附金事 業	<p>目的</p> <p>ふるさと納税制度を通じて、市の自主財源を確保するとともに、多くの方から佐渡を応援いただき、ブランド力向上と地域経済の活性化を図る。</p>	174,210,005
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄附金額: 計画 250,000,000円 実績 335,073,266円 (前年度比 78,304,365円増) ・寄附件数: 計画 12,500件 実績 17,531件 (前年度比 5,702件増) ・返礼品の発送数: 19,741品(前年度比6,324品増) (「朱鷺と暮らす郷認証米」等) 	
		<p>成果</p> <p>雑誌と連動したポータルサイトの追加及び佐渡の魅力が感じられる地場産品を返礼品に取りそろえ、寄附額の増加に結びつけた。</p> <p>返礼品を通した市のPRにより、佐渡ファンの獲得と、市内産業の活性化を推進できた。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	交通対策事業	<p>目的</p> <p>廃止代替路線となっている16路線のバス運行を確保するとともに、高齢者等の運賃割引サービスの実施や観光地までの延伸等により公共交通の利用促進を図る。</p> <p>取組実績</p> <p>○運行費補助金(廃止代替路線バス補助) 276,117,000円 廃止代替路線 16路線38系統 ・利用者数: 203,635人(前年度239,194人)</p> <p>○地域公共交通活性化協議会負担金 1,447,000円 (1)デマンドバス(島内交通実態調査事業) 路線バス度津線を1ヵ月休止し、代替交通としてデマンド交通の実証運行を実施し、地域ニーズの把握と運行管理体制に関する調査を実施した。 ・期間: 令和2年12月1日～12月30日 ・利用実績: 31便、乗車人員54人(平均1.7人)</p> <p>(2)学生ワイドフリー定期券(島内交通実態調査事業) 学生のバスの利用促進を図るため、月々12,000円の定額で通学区間以外の全路線で使える定期券の販売を実施した。 ・販売実績: 1,587枚(前年度1,393枚)</p> <p>(3)公共交通利用促進事業 病院乗入便パンフレット作成 24,000部 年2回 全戸配布</p> <p>(4)観光二次交通事業 延伸、迂回した観光施設 14ヵ所 ・期間: 令和2年4月～11月(土・日・祝日運行) ・利用実績: 4,694人(前年度9,172人) 路線バスフリー乗車券(1day、2day、3day)販売 ・販売実績: 2,132枚(前年度4,761枚)</p> <p>○運転免許証返納支援事業 2,300,000円 高齢者の運転免許証自主返納を促し、公共交通の利用促進及び交通事故の抑制を図った。 ・バス・タクシー共通利用券(1万円分)交付: 230人(前年度291人)</p> <p>成果</p> <p>学生や高齢者など市民の生活交通の維持が図られた。また、交通事業者と連携した取組により、観光利用者の移動手段が確保された。</p>	281,619,431

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	佐渡航路事業 継続支援事業	目的 第三者割当増資の引受により、佐渡汽船の経営安定化を図ることで、佐渡航路の確保維持に寄与する。	357,981,900
		取組実績 ○佐渡汽船(株)出資金 357,981,900円 ・取得株式数:1,605,300株 ・取得後の株式数:1,787,400株 ・株式保有割合:10.53%（令和3年2月10日時点）	
		成果 当該出資により資本増強が図られたことで、金融機関等からの新たな融資を可能とし、安定輸送が確保された。	
	新エネルギー 導入事業	目的 住宅用蓄電池及び電気自動車等用V2H充電設備設置費を設置しようとする方に対し、その経費の一部を補助することで、市内に導入されている太陽光発電設備を有効活用し、災害時も含めた自立的な電力の確保を図る。	2,488,930
		取組実績 ○蓄電設備設置費補助金 1,725,000円 ・補助件数:9件 ○電気自動車等用V2H充電設備設置費補助金 575,000円 ・補助件数:1件	
		成果 蓄電設備・V2Hを導入することにより、太陽光発電を有効活用し電力のピークシフトや自立的な電力の確保につながった。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	海上輸送費支 援事業	<p>目的</p> <p>戦略産品となる原木、水産品、飲料、電気機械及び農産加工品の海上輸送費を支援することにより、流通条件不利性の緩和を図り、生産量及び生産人口の維持、企業の誘致、生産者所得の向上につなげる。</p>	22,562,424
		<p>取組実績</p> <p>対象品目別補助金額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気機械 3,870,240円 ・飲料 8,890,610円 ・その他の水産品 1,152,602円 ・原木 7,776,145円 ・農産加工品 872,827円 	
		<p>成果</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり補助金額は計画を下回ったが、流通条件不利性の緩和を図ることで生産量及び生産人口の維持に努めることができた。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	交流居住・定住 促進対策事業	<p>目的 佐渡UIターンサポートセンターと連携した定住促進を継続するほか、首都圏での移住相談会の開催、定住体験住宅の貸し出しや移住・就業等支援事業を活用して、移住希望者を支援する。また、佐渡を応援してもらおうサポーター制度「さどまる倶楽部」の会員を増やし、佐渡観光交流機構と連携して、佐渡の認知度向上と交流人口の拡大を図る。</p> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住サポートセンター業務委託 6,479,000円 ・佐渡アイランドサポーター「さどまる倶楽部」受付業務委託 5,779,835円 ・空き家改修費等補助事業補助金 2,147,000円 計画:6件 実績:6件 ・若者定住家賃補助事業補助金 997,000円 計画:新規10件 実績:新規6件 佐渡UIターンサポートセンターにおける移住者受入れ人数 計画:20人 実績31人 ・「だっっちゃコイン」ポイントバックキャンペーン(7月、9～11月) アプリ会員数の状況 R2年度末 さどまる会員:36,834人 (カード会員:20,373人、アプリ会員:16,461人) R1年度末 さどまる会員:19,595人(全てカード会員) <p>成果</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、首都圏等での誘致イベントが中止となったなか、佐渡UIターンサポートセンターへの相談件数が増え、それをきっかけとした移住者も前年に比較し31人増加した。佐渡市全体では504人のUIターン者のうち、295名が40歳未満の若者となった。更に、7月、9～11月の期間で実施した電子マネー「だっっちゃコイン」ポイントバックキャンペーンによりアプリ会員数が増加し、会員数全体では昨年度より17,239人増加した。</p>	24,584,725

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 9目 コミュニティ活動推進費	地域の活力再生事業	<p>目的 人口減少に伴う少子・高齢化が進む地域の課題を解決するため、都市等から人材を受け入れ、地域コミュニティや集落行事等の維持・活性化を図り、地域の賑わい創出と地域への定住を図る。</p> <p>取組実績 ○地域おこし協力隊 ・新規任用 計画:8人 実績:4人 ・継続任用 実績:6人 ・退任 3人（うち定住 3人） ○地域活動支援員 ・選任数 計画:10人(7地区)、1団体(NPO法人) 実績:9人(6地区)、1団体(NPO法人) ○域学連携地域づくり応援事業 ・活動した大学等のグループの数 計画:20団体 実績:2団体 ・連携した地域の数 計画:20地域・地区 実績:2地域・地区 ・参加者数(受入数) 計画:220人 実績:17人</p> <p>成果 人口減少が進む地域の課題を解決するため、地域おこし協力隊や地域活動支援員を配置して支援活動を行うことで、佐渡の活性化に向けた地域づくりが進んだ。 新型コロナウイルス感染症の影響で多くの大学が活動を控えたため実績数としては少ないが、大学生等による地域活性化業務により、集落活動の維持や地域との継続した交流ができた。</p>	27,018,750
	新たな地域活性化人材づくり推進事業	<p>目的 外部人材の活用による集落支援策を補完するため、首都圏で活動する企業等の専門家を招き、助言や行動支援を提供することで、地域活性化や自己実現に意欲のある市民の中から地域づくりの担い手を育成する。</p> <p>取組実績 ・受講生人数 計画:30人 実績:12人 ・実施回数 計画:9回 実績:11回 ・事業数 計画:3事業 実績:1事業 すまいるきっちんプロジェクト(食育による地産地消と地域の場作り)</p> <p>成果 講義やワークショップ、インターネットを介した遠隔講義等の実施により、地域課題を解決する力を学び、目標達成に向けて行動を起こす人材の創出を推進できた。</p>	8,655,000

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 11目 空港対策費	空港対策事業	<p>目的 佐渡新潟航空路再開までのアクセス改善と佐渡市民や佐渡への旅行者等の運賃や移動時間等の負担を軽減する。</p> <p>取組実績 ○新潟空港新潟港ターミナルアクセス改善事業 2,562,061円 新潟空港新潟港佐渡汽船ターミナル間に直行便4往復8便を運行し、新潟空港利用者の利便性の向上を図るとともに、佐渡空港の拡張整備の機運醸成を図った。 また、路線検索サイトでの検索を可能とし、利用者への周知拡大を行った。 なお、利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響による減便等により、対前年比△73.5%となった。 ・年間利用者数：1,593人、1便あたり0.8人） （令和元年度：5,998人、1便あたり2.0人）</p> <p>成果 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が大幅に減少したが、利用者の運賃や移動時間の負担を減らすことができた。 また、路線検索サイトでの検索を可能とすることで、利用者の情報収集、利便性について大きく向上することができた。</p>	3,833,498
1項 総務管理費 13目 防災対策費	防災対策事業	<p>○情報配信一元管理システム構築業務</p> <p>目的 災害時には様々な手段で市民への情報提供、職員の参集連絡を行っているが、情報配信の際は個別にデータ作成や送信操作を行う必要があるため、情報配信一元管理システムを導入し、一括で災害情報を作成、配信することで災害対応業務の迅速化、効率化を図る。</p> <p>取組実績 ・情報配信一元管理システム構築工事 27,280,000円</p> <p>成果 緊急時に速やかに情報配信が可能となったことにより、災害対応業務の迅速化、効率化が期待できる。</p>	56,829,965

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 13目 防災対策費	防災対策事業	<p>○リモート鍵収容箱設置事業</p> <p>目的 予見し難い地震・津波災害が発生した場合でも、市民が自ら避難場所施設に入れるよう、リモートで開錠できるキーボックスを設置する。</p>	
		<p>取組実績</p> <p>・リモート鍵収容箱設置工事 17,667,100円 対象：津波浸水区域外の避難場所28か所</p>	
		<p>成果</p> <p>職員が駆け付けずとも開錠できるリモート鍵を設置したことにより迅速に避難所を確保でき、初動対応の遅れを防ぐことにつながる。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進費	世界遺産登録 推進事業	<p>目的 遺跡の保全活動や将来を担う世代への教育活動の実施等により、市民の意識醸成を図り、世界遺産的価値を後世に継承するために、早期の世界遺産の登録実現を目指す。</p> <hr/> <p>取組実績 世界遺産推薦書(原案)のブラッシュアップを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世界遺産推薦書作成業務 3,103,525円 ○世界遺産推薦書作成に付随する調査及び協議 411,700円 <p>佐渡金銀山の認知度向上のため、遺跡等の魅力や価値を動画を作成し県内外にPRを図った。</p> <p>また、講演会や出前授業などの市民教育を実施し、新たな応援層の拡大を図った。</p> <p>○講演会等の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡金銀山講演会 57名 ・初心者向け連続講座 150名 ・佐渡金銀山体験講座 61名 ・親子で歩く佐渡金銀山遺跡 50名 ・北沢地区草刈ボランティア活動 55名 ・出前授業・出張説明 981名 ・歴史・文化探訪事業 48名 <ul style="list-style-type: none"> ○広報誌の作成・配布 968,000円 ・佐渡金銀山だよりNo22～23号 各47,500部 ○デジタルメディア運用業務委託料 3,578,850円 ○世界遺産登録推進活動費補助金 1,783,000円 <hr/> <p>成果 佐渡金銀山の価値を周知するとともに、佐渡金銀山に対する関心を高め、世界遺産登録に向けた応援層の拡大ができた。</p>	14,176,653

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	世界遺産史跡 管理費	目的 世界遺産の登録を目指す西三川砂金山跡、鶴子銀山跡、相川金銀山跡で構成される国史跡佐渡金銀山遺跡の保存(維持管理)と活用(顕在化)を図る。	6,340,818
		取組実績 佐渡金銀山遺跡の環境美化(遺構の草刈りや鉱山機械類点検等)を実施した。 ○佐渡金銀山遺跡環境美化事業 6,222,018円 高任貯鉱舎ベルトコンベアヤードに設置された仮設補強構造物の保守点検を実施した。 ○ベルトコンベアヤード仮設補強構造物保守点検 118,800円	
		成果 世界遺産の構成資産となる国史跡を適切に管理し、遺構の顕在化を図ったことで、史跡の価値や魅力に対する見学者の理解度を高めることができた。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進費	世界遺産史跡 保存整備費	<p>目的</p> <p>世界遺産登録を目指す史跡佐渡金銀山遺跡と関連する考古資料(重要文化財)の保存修理事業を実施することで、世界遺産の保存と活用を図る。</p> <p>また、新穂銀山跡の史跡佐渡金銀山遺跡への追加指定を推進する。</p> <hr/> <p>取組実績</p> <p>史跡の保存に向けて、金子勘三郎家住宅の保存修理及び大間港の三次元測量を実施した。</p> <p>専門家の指導を受け、整備の方法等を検討した。 (※歴史的風致維持向上計画記載事業)</p> <p>○金子勘三郎家住宅保存修理工事 40,319,766円 ・金子勘三郎家住宅保存修理工事監理業務委託 ・金子勘三郎家住宅主屋工事</p> <p>○大間港トラス橋の三次元測量業務委託 2,747,800円 (※歴史的風致維持向上計画記載事業)</p> <p>○専門家会議開催経費等 228,324円</p> <p>重要文化財(考古遺物)の保存のため、佐渡奉行所跡出土品のうち、陶磁器の修理を実施した。</p> <p>○出土品保存修理 2,880,473円 ・修理対象陶磁器 8点</p> <p>新穂銀山跡の史跡追加指定に向けた所有者の同意取得作業を実施した。</p> <p>○同意取得業務 37,170円</p> <hr/> <p>成果</p> <p>史跡佐渡金銀山遺跡や重要文化財(考古遺物)の保存や活用に係る整備を実施することで、世界遺産の重要な構成資産の適切な保存を進めることができた。</p> <p>新穂銀山跡の史跡追加指定に向けて、所有者の同意取得作業を進めることができた。</p>	46,213,533

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	文化財管理費	<p>目的</p> <p>文化財の適切な保存・活用を図り、伝統と魅力ある地域文化の継承・育成を推進する。</p> <p>令和元年度に策定した、「佐渡市歴史的風致維持向上計画」について、意識醸成を図る。</p>	12,063,648
		<p>取組実績</p> <p>指定文化財の活用・保存を図るため、修理等に対する補助金を交付した。また、市民への啓発活動として、文化財の解説板を設置した。</p> <p>○指定文化財保存修理補助金 7,671,000円</p> <p>○文化財解説板製作・設置 275,000円</p> <p>○「佐渡市歴史的風致維持向上計画」及び「概要版」の作成（概要版を全島回覧及び相川市街地各戸配布） （※歴史的風致維持向上計画記載事業） 742,500円</p>	
		<p>成果</p> <p>指定文化財の修理や防災設備の点検を行う際の補助金を交付することにより、文化財の維持管理を図った。</p> <p>また、指定文化財への解説板設置により、文化財の価値等を広く啓発した。</p> <p>佐渡市歴史的風致維持向上計画を市民に周知すると共に、重点地区である相川地区の「まちづくり」の課題解決に向けた関連事業について周知した。</p>	
	埋蔵文化財調査保存事業	<p>目的</p> <p>埋蔵文化財の保存と活用を推進する。</p>	14,719,939
		<p>取組実績</p> <p>地域の貴重な文化資源である埋蔵文化財について、価値や魅力を知ってもらうため、市民向けの展示会や小中学生を対象とした出前授業を実施した。</p> <p>○地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 4,984,628円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前授業(4校):86人 ・国中平野の縄文時代展:350人 	
		<p>成果</p> <p>郷土の歴史に触れる機会を提供することで、埋蔵文化財保護に対する市民意識を高めることができた。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	重要伝統的建造物群保存事業	目的 重要伝統的建造物群保存地区に選定される宿根木地区の景観保全を図ることにより、豊かな環境に育まれた文化を継承する地域づくりを目指す。	45,763,200
		取組実績 宿根木地区の防災施設整備工事として、法面保護工事及び火災報知機のサイレン配線を修繕した。また、保存活用事業として改修工事への補助を行った。 ○防災施設整備 9,989,100円 ○保存活用事業(5件) 25,834,000円	
		成果 保存活用事業を実施することにより、宿根木地区の景観を保全することが出来た。また、防災施設整備を実施することで、土砂災害等を未然に防ぎ、住民の安全を確保した。	
世界遺産文化財調査事業	世界遺産文化財調査事業	目的 史跡整備を円滑に進めるとともに、史跡等埋蔵文化財への影響等を最小限に留めるため、調査事業を実施する。 鶴子銀山と相川金銀山を結ぶ鉱山の旧道(西五十里道・鶴子道)を国史跡佐渡金銀山遺跡に追加指定する。	7,920,670
		取組実績 金子勘三郎家住宅主屋床下において、遺構や遺物の有無を確認した。 ○金子勘三郎家住宅主屋発掘調査 56,341円 ・発掘調査面積 120㎡ 西五十里道及び鶴子道の分布調査を実施し、詳細な地形測量と地形図の作成、用地調査を実施した。 ○西五十里道・鶴子道調査 7,864,329円 ・道路調査面積 0.03km ²	
		成果 発掘調査等の実施により、建造物の歴史を記録し、今後の整備に向けた資料を得ることができた。 世界遺産の構成資産となる史跡の追加指定を行うことで、世界遺産の価値付けを更に補強することができた。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	世界遺産建造 物管理費	<p>目的</p> <p>世界遺産を構成する重要文化的景観区域内において、その重要な構成要素である建造物の価値を保ちつつ、来訪者への公開と地域住民による利活用を図る。</p>	1,488,106
		<p>取組実績</p> <p>重要文化的景観関連建造物(旧西三川小学校笹川分校、旧鉦山住宅、旧相川拘置支所、旧相川裁判所)を適切に維持管理すると共に、来訪者に公開した。</p> <p>○施設維持管理業務委託 648,711円</p>	
		<p>成果</p> <p>世界遺産関連建造物への保護意識を高めるとともに、来訪者受入施設としての活用を進めることができた。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進費	世界遺産建造物保存整備費	<p>目的</p> <p>世界遺産の関連資産である西三川並びに相川地区の重要な文化的景観や鉱山に関連する旧佐渡鉱山採鉱施設(重要文化財建造物)の整備を実施することで、世界遺産関連の町並みや建造物の保存と活用を図る。</p> <hr/> <p>取組実績</p> <p>重要文化的景観の保存修理に向けた調査や西三川地区の文化的景観追加選定に向けた測量・用地調査等を実施した。 専門家の指導を受け、整備の方法等を検討した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西三川地区地形測量・用地調査 23,657,700円 ○西三川地区保存活用計画編集 473,000円 ○建造物の保存修理に向けた現況調査 2,706,000円 ・歴史的風致維持向上計画記載事業:相川地区 (※歴史的風致維持向上計画記載事業) ○重要文化的景観整備事業補助金 17,385,000円 (※歴史的風致維持向上計画記載事業) ○専門家会議開催経費等 738,890円 <p>重要文化財(旧佐渡鉱山採鉱施設)の保存に向けた工事を実施した。 専門家の指導を受け、整備の方法等を検討した。 (※歴史的風致維持向上計画記載事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○重要文化財建造物の保存整備 199,934,900円 ・修理方針検討業務委託 ・大立堅坑櫓及び大立捲揚機室仮設材設置工事 ・高任粗砕場内部足場設置工事 ○専門家会議開催経費等 162,857円 <hr/> <p>成果</p> <p>重要文化的景観や重要文化財建造物の保存や活用に係る整備を実施することで、世界遺産の関連資産や重要な構成資産となる文化財の適切な保存を進めることができた。</p>	245,058,347

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進費	佐渡金銀山ガイド ランス施設 運営費	目的 佐渡金銀山の価値や魅力を情報発信し、現地へ円滑な誘導を図るとともに、来訪者や地域住民の交流の場としての施設の活用を図る。	22,178,548
		取組実績 佐渡金銀山ガイドランス施設「きらりうむ佐渡」を活用し来館者に佐渡金銀山の魅力や価値を適切に伝えるとともに、現地への見学を促した。 ・展示室観覧者数:12,052人 ○光熱水費 4,224,773円 ○施設維持管理業務委託 11,407,400円	
		成果 佐渡金銀山遺跡に対する利用者等の関心度と理解度を高めることができた。 また、イベントの開催等により施設の活用を図ることができた。	
1項 総務管理費 16目 支所及び行政サービスセンター費	元気な地域づくり支援事業	目的 個性豊かで活力ある地域づくりを推進するため、地域活動団体等が提案する元気な地域づくり支援事業に対する補助金の交付などにより、地域コミュニティの維持を図る。	11,709,566
		取組実績 ○元気な地域づくり支援事業補助金 ・コミュニティ活動促進事業 計画:57件 16,750,000円 実績:24件 5,191,000円 海府桜「さっちゃん」でつながる会:9集落活性化プロジェクト ほか ・コミュニティ活動促進事業(集会施設修繕) 計画:10件 5,000,000円 実績:15件 3,124,000円 公民館屋根改修事業 ほか ・地域のまつり支援事業 計画:17件 29,700,000円 実績:4件 760,000円 おんなたちのこころみ ほか	
		成果 支所・行政サービスセンターが地域活性化の拠点となり、地域の活動を支援し、活力ある地域づくりを推進した。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 17目 特定有人国境 離島地域社会 維持推進費	航路運賃低廉 化事業	<p>目的</p> <p>島民の利便性の向上を図るため、島民の航路運賃をJR並みまで低廉化する。</p>	330,108,562
		<p>取組実績</p> <p>○佐渡航路運賃低廉化事業 329,524,000円</p> <p>今年度より、既に準住民として制度の対象となっている離島出身学生の適用範囲を大学等まで拡充したほか、佐渡市との連携協定に基づき来訪する大学関係者を新たに対象とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島民利用者数:延べ231,673人(前年度延べ475,754人) ・全体利用の33.0%(前年度33.4%) (準住民対象者) ・離島出身学生:53人(前年度7人) ・定住体験住宅貸付事業:8人(前年度9人) ・大学連携協定:延べ216人(新規) <p>成果</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が大幅に減少したが、運賃負担の低減により、通院など国境離島住民等が生活するうえで必要不可欠な移動の確保に寄与することができた。</p>	
	輸送コスト低廉 化事業	<p>目的</p> <p>鮮度が重要となる農水産物の島外出荷にかかる海上輸送コストを低廉化することにより生産者の所得向上を図り、経営の安定化を目的とする。</p>	108,151,739
		<p>取組実績</p> <p>島外移出(原材料の移入)に係る海上輸送費に対して助成を行った。</p> <p>対象品目:米、野菜、果樹、鳥獣類、魚介類</p> <p>地域社会維持推進協議会会員数:30団体</p> <p>成果</p> <p>海上輸送費を補助することにより、佐渡産品とそれ以外の地域の産品との流通価格差を減少させ、佐渡産品の販売力をアップさせることで島内生産者の所得向上につながった。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 17日 特定有人国境 離島地域社会 維持推進費	滞在型観光促進事業	<p>目的</p> <p>多様な旅行者ニーズに合わせ、ターゲット・ジャンル別に魅力ある着地型の商品造成を行い、滞在型観光の促進及び満足度・リピート率の向上を図る。</p>	32,717,736
		<p>取組実績</p> <p>○離島滞在型個人旅行促進事業 17,880,636円 ・体験バック利用者数 253人 ・旅行商品造成 1,166人(2,332人泊:2泊の旅行商品)</p> <p>○学生、企業を対象とした滞在観光促進事業 7,007,008円 ・滞在研修プログラム利用者 31名(60人泊:2泊のプログラム) ・市民ファシリテーター 6人育成</p> <p>○3泊以上滞在型企画乗船券開発事業 7,825,962円 ・3泊以上滞在型企画乗船券利用者数 632人(2,727人泊)</p>	
		<p>成果</p> <p>滞在型観光の促進を図るため、佐渡ならではの体験を組み込んだ個人・団体向け旅行商品(国内外)の造成ができた。 サステイナブルツーリズム、ヘルスツーリズムプログラムを活用し、学生や企業等のワーケーションを促進させる、新たな滞在研修型旅行商品を開発できた。 ジェットfoil往復乗船券とクーポン券をセットにした3泊以上滞在中向け企画乗船券を開発できた。</p>	
	創業・事業拡大等支援事業	<p>目的</p> <p>特定有人国境離島地域における持続的な居住が可能となる環境の整備を図るため、雇用増を伴う創業又は事業拡大を行う民間事業者等に対して、その事業資金の一部を支援する。</p>	328,979,422
		<p>取組実績</p> <p>補助件数:計画:49件 実績:44件 雇用人数:計画:70人 実績:70人</p>	
		<p>成果</p> <p>雇用機会の拡充に寄与する創業又は事業拡大を行おうとする民間事業者を支援し、雇用の受け皿づくりを進めた。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 21目 庁舎建設費	庁舎整備費	<p>目的</p> <p>防災機能を強化した市役所本庁舎を整備するため、基本設計及び地質調査を行う。</p>	16,737,600
		<p>取組実績</p> <p>○設計業務委託料 9,262,000円</p> <p>○地質調査業務委託料 7,475,600円</p>	
		<p>成果</p> <p>令和6年3月末の庁舎建設及び現庁舎の改修工事完了に向けて、計画どおりに基本設計及び地質調査を行うことができた。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）						
3項 戸籍住民基本 台帳費 1目 戸籍住民基本 台帳費	戸籍住民基本 台帳費	○戸籍届出事件件数(令和3年3月31日)						
		事件の種類	届出		他市町村 からの送付	計		
			本籍人届 出	非本籍人 届出				
		1	出生	221	62	139	422	
		2	国籍留保	0	0	2	2	
		3	認知	3	0	3	6	
		4	養子縁組	18	1	6	25	
		5	養子離縁	15	1	3	19	
		6	法73条の2・法69条の2	1	0	0	1	
		7	婚姻	108	10	423	541	
		8	離婚	59	5	48	112	
		9	法77条の2・法75条の2	31	1	14	46	
		10	親権・未成年者の後見・後見監督	① 届出	3	0	0	3
				② 甲類審判	2			2
				③ 保全処分	0			0
				④ 計	5	0	0	5
		11	死亡	1,077	26	348	1,451	
		12	失踪	2	0	3	5	
		13	復氏	1	0	1	2	
		14	姻族関係終了	4	0	0	4	
		15	相続人廃除	0	0	0	0	
		16	入籍	46	0	27	73	
		17	分籍	5	0	11	16	
		18	国籍取得	0	0	0	0	
		19	帰化	0	0	0	0	
		20	国籍喪失	1	0	0	1	
		21	国籍選択	1	0	1	2	
		22	外国国籍喪失	0	0	0	0	
		23	氏の変更	① 法107条1項	3	0	0	3
				② 法107条2項	0	0	0	0
③ 法107条3項	0			0	0	0		
④ 法107条4項	0			0	0	0		
⑤ 計	3			0	0	3		
24	名の変更	2	0	1	3			
25	転籍	79	0	123	202			
26	就籍	0	0	0	0			
27	訂正・更正	① 市町村長職権	75	0	1	76		
		② 法24条2項	25	0	5	30		
		③ 法113・114条	1	0	0	1		
		④ 法116条	2	0	1	3		
		⑤ 続柄の記載訂正(嘱託)	0	0	0	0		
		⑥ 続柄の記載訂正(申出)	0	0	0	0		
		⑦ 計	103	0	7	110		
28	追完	0	0	0	0			
29	その他	0	1	1	2			
30	不受理申出	7	0	5	12			
計		1,792	107	1,166	3,065			

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費	医療・介護・福祉の人財育成事業	目的 人財の育成及び確保並びに福祉の向上に寄与することを目的に資格取得や資質向上の費用に対して補助金を交付する。	84,000
		取組実績 ・相談支援従事者の研修費用 対象者:6人 (前年度3人)	
		成果 事業所への相談支援従事者育成にかかる経済的な支援につながる。	
生活困窮者自立支援費	生活困窮者自立支援費	目的 生活困窮者に対する自立促進のための相談支援、就労準備支援、家計改善支援、学習支援事業を実施する。 また、「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業の理念に基づき、市民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり及び世帯全体の複合化・複雑化した課題を包括的に受け止める総合的な相談支援体制づくりを進める。	39,842,247
		取組実績 ・相談件数:3,811件(前年度2,674件) ・自立支援プラン作成:74件(前年度42件) ・家計再生プラン作成:31件(前年度11件) ・就労準備支援プログラム作成:8件(前年度6件) ・家庭学習支援:14件(前年度9件) ・CSW相談件数:1,065件(前年度961件) ・相談支援包括化推進員相談件数:311件(前年度122件)	
		成果 失業や借金、人間関係など様々な困りごとを抱え経済的に困窮している方の相談を受けて、ご本人の状況に応じた支援プランを作成し、自立に向けた支援を行った。特に今年度はコロナ禍により相談件数、各プラン作成数が大幅に増加した。 「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業についてはCSWの何でも相談やアウトリーチによる世帯全体の包括的な相談支援を行った。 包括的な相談支援実施に向け、関係機関の連携及び支援体制づくりに努めた。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費	成年後見推進事業	<p>目的</p> <p>認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方の権利を守り、成年後見制度の普及啓発、法人後見支援、市民後見人養成など成年後見制度の推進を図る。</p> <hr/> <p>取組実績</p> <p>○成年後見制度普及啓発等事業 8,257,379円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数:533件(前年度659件) ・成年後見セミナーの開催 開催日:10月19日 会場:金井コミュニティセンター 参加者:52人(前年度71人) <p>○成年後見制度法人後見支援事業 5,131,254円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数:71件(前年度75件) ・法人後見推進セミナー 開催日:11月4日 会場:トキのむら元気館 参加者:6法人、8人(前年度14法人、18人) <p>○市民後見推進事業 10,073,327円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養成講座:10回、受講者延べ101人(前年度10回、延べ134人) ・フォローアップ研修:4回、参加者延べ96人(前年度3回、延べ83人) <hr/> <p>成果</p> <p>成年後見制度の普及啓発及び円滑な利用促進、法人後見推進及び支援、担い手となる市民後見人の養成等を行い、成年後見制度の推進に努めた。</p>	23,536,412

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	老人保護措置費	目的 環境上及び経済的な理由から在宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホーム等に入所措置することで、高齢者の生活を支援する。	11,535,386
		取組実績 ・措置者数:86人(令和3年3月末現在) 養護老人ホーム待鶴荘:81人 養護老人ホーム松鶴荘:1人 養護盲老人ホーム胎内やすらぎの家:4人	
		成果 前年度から措置者数は増となり、自宅での生活が困難な高齢者の支援につながった。	
老人クラブ活動事業	老人クラブ活動事業	目的 単位老人クラブ及び老人クラブ連合会の活動に対して支援することにより、高齢者の生きがいづくりを推進する。	4,891,000
		取組実績 ・老人クラブ数:59クラブ(会員数:2,026人) ○単位老人クラブ補助金 2,458,000円 ○老人クラブ連合会補助金 2,433,000円	
		成果 高齢者の生きがいと健康づくりのための多様な社会活動を促進することができた。	
高齢者生活支援事業	高齢者生活支援事業	目的 在宅福祉サービスの提供により、高齢者等の在宅生活支援、高齢者等を介護する介護者の負担を軽減する。	10,799,474
		取組実績 ○外出支援サービス 5,682,700円 計画:450人 実績:432人 ○緊急通報サービス 3,889,434円 計画:185人 実績:188人	
		成果 在宅福祉サービス提供により、高齢者等の在宅での生活支援につながった。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	介護手当給付 事業	目的 寝たきり、認知症等の重度心身障がい者等を介護する介護者を支援することにより、高齢者等の生活の向上と福祉の増進を図る。	11,600,000
		取組実績 ・介護手当受給者数 実績:270人	
		成果 高齢者等の生活向上と寝たきり等の高齢者を介護する家族への支援につながった。	
	介護施設等居 住費助成事業	目的 認知症対応型グループホームを利用する低所得の方の経済的負担を軽減する。	917,625
		取組実績 ○認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担助成事業 ・認知症グループホーム家賃助成対象者実績:3人	
		成果 低所得の方への経済的支援を行うことにより、適切なサービス利用につながった。	
	医療・介護・福 祉の人財育成 事業	目的 介護職員の人財確保のため、福祉従事者の資格取得及び就業支援のための補助金を交付し福祉の向上に寄与する。	2,435,000
		取組実績 ○資格取得費助成事業補助金 1,478,000円 ・初任者研修課程:計画:6人 実績:13人(うち30歳以下5人) ・社会福祉主事:計画:1人 実績:1人 ・介護福祉士:計画:2人 実績:7人(うち30歳以下5人) ・社会福祉士:計画:1人 実績:1人 ・実務者研修課程:計画16人 実績13人(うち30歳以下7人) ○就業支援事業補助金 425,000円 ・施設見学旅費:計画:10人 実績:1人 ・就業支度金:計画:10人 実績:4人 ○定着支援事業補助金:計画:8人 実績:8人 532,000円	
		成果 介護職員の資格取得支援や就業、定着支援に助成することにより介護人財の確保につながった。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 4目 養護老人ホーム費	待鶴荘運営費	<p>目的</p> <p>生活環境や経済的理由等により、自宅での生活が困難な高齢者を家庭的な雰囲気の中で生きがいをもって生活できるよう支援する。</p> <p>取組実績</p> <p>入所者数:81人(令和3年3月末現在)</p> <p>・職員数:正規職員11人、会計年度任用職員9人</p> <p>○施設サービス費</p>	19,344,148
	待鶴荘施設サービス費	<p>賄材料費、介護消耗品費、光熱水費等</p> <p>○施設行事等</p> <p>ミニバスハイク、運動会、敬老会、茶、生花、学芸等各クラブ等</p> <p>成果</p> <p>コロナ禍で外出機会が減少した入所者が楽しく生きがいをもって生活できるよう支援した。</p>	43,526,739
	待鶴荘特定施設入居者生活介護費	<p>目的</p> <p>養護老人ホーム入所者のうち、介護サービスを必要とする方に対し、状態に応じた介護サービスを提供する。</p> <p>取組内容</p> <p>・入所者数(月平均):75人(令和3年3月末現在)</p> <p>○介護サービス委託料 43,751,530円</p> <p>【内訳】</p> <p>・訪問介護(月平均利用者数:40人) 16,519,740円</p> <p>・訪問入浴(月平均利用者数:7人) 6,361,900円</p> <p>・通所介護(月平均利用者数:32人) 18,919,600円</p> <p>・乗降介助(月平均利用者数:1人) 206,400円</p> <p>・福祉用具貸与(月平均利用者数:21人) 1,743,890円</p> <p>成果</p> <p>外部サービス利用型特定施設として、介護支援専門員が作成したサービス計画に基づき、必要な介護サービスを提供することにより、入所生活を支援した。</p>	50,067,631

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 5目 軽費老人ホーム費	ときわ荘運営費	目的 家庭環境、住宅事情などの理由により、自宅などにおいて、生活が困難な方に生きがいを持ち自立し、安全で安心して生活ができるよう支援する。	8,199,050
		取組実績 ・入所者数:41人(令和3年3月末現在) ・職員数:正規職員8人、会計年度任用職員10人 ○施設サービス費	
	ときわ荘施設サービス費	賄材料費、介護消耗品費、光熱水費等 ○施設行事等 敬老祝賀会、園芸、俳句、スポーツ、生花各サークル活動等	25,778,021
		成果 家庭的な雰囲気の中で、生きがいを持って生活できるよう、各種行事(藤見茶会、敬老祝賀会等)やサークル活動ほか必要なサービスを提供し、日常生活を支援した。	
1項 社会福祉費 6目 障害福祉費	障害者外出支援事業	目的 障がい者にかかる作業所等通所交通費や通院交通費等の一部助成を行う。	21,739,516
		取組実績 ○心身障害者通所費助成事業 7,556,666円 ・助成延べ件数: 2,055件(前年度1,983件) ○通院交通費助成事業 7,908,210円 ・指定難病等助成延べ件数: 513件(前年度525件) ・人工透析助成延べ件数: 1,122件(前年度1,231件)	
		成果 助成対象者は年々増えており、障がい者の経済的な負担の軽減につながった。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 6目 障害福祉費	地域生活支援 事業	<p>目的 障がい児(者)が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じて実施することにより、福祉の増進を図るとともに安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。</p> <p>取組実績 ○日中一時支援事業 7,452,476円 ・利用実人数 30人、利用延べ件数 3,513件 （前年度利用実人数:33人、利用延べ件数:3,140件） ○障害者相談支援事業 24,153,749円 ・相談実人数 691人、相談延べ件数 17,556件 （前年度相談実人数:541人、相談延べ件数:13,328件） ○日常生活用具の給付 10,626,287円 ・支給件数 1,124件(ストマ用具、紙おむつなど) （前年度1,154件）</p> <p>成果 利用者は年々増えており、障がい者の心身の負担軽減につながっている。</p>	51,757,742
2項 児童福祉費 3目 保育所費	公立保育所運 営費	<p>○土曜日午後保育・病後児保育事業</p> <p>目的 一定の施設における土曜日一日保育及び病後児保育の実施により、保護者の保育ニーズに応え、安心して就労できるよう子育てと仕事の両立を図る。</p> <p>取組実績 ・土曜日午後保育延べ利用者数:995人 ・病後児保育登録者数:33人(利用者数26人)</p> <p>成果 保護者の多様な就労形態に対応し、子育てと仕事の両立が図られた。</p>	220,014,386

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																																																					
2項 児童福祉費 3目 保育所費	公立保育所運営費	<p>○幼児教育無償化に伴う副食費免除</p> <p>目的 幼児教育無償化対象外の副食費について、副食費免除対象者以外の3歳以上児童分を佐渡市が負担し、保護者の負担軽減を図る。</p> <p>取組実績 ・公立保育園16園、へき地保育園2園、公立幼稚園3園</p> <table border="1" data-bbox="560 584 1153 1391"> <thead> <tr> <th>園名</th> <th>副食費</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>両津東</td><td>2,538,000円</td><td>564人</td></tr> <tr><td>夷</td><td>918,000円</td><td>204人</td></tr> <tr><td>吉井</td><td>972,000円</td><td>216人</td></tr> <tr><td>梅津</td><td>2,862,000円</td><td>636人</td></tr> <tr><td>稲鯨</td><td>540,000円</td><td>120人</td></tr> <tr><td>たかち</td><td>270,000円</td><td>60人</td></tr> <tr><td>相川</td><td>810,000円</td><td>180人</td></tr> <tr><td>河原田</td><td>2,376,000円</td><td>528人</td></tr> <tr><td>八幡</td><td>810,000円</td><td>180人</td></tr> <tr><td>金井</td><td>4,104,000円</td><td>912人</td></tr> <tr><td>畑野</td><td>1,890,000円</td><td>420人</td></tr> <tr><td>川西</td><td>540,000円</td><td>120人</td></tr> <tr><td>多田</td><td>270,000円</td><td>60人</td></tr> <tr><td>小木</td><td>972,000円</td><td>216人</td></tr> <tr><td>赤泊</td><td>702,000円</td><td>156人</td></tr> <tr><td>真野第2(指)</td><td>378,000円</td><td>84人</td></tr> <tr><td>水津</td><td>162,000円</td><td>36人</td></tr> <tr><td>海府</td><td>54,000円</td><td>12人</td></tr> <tr><td>あいかわ幼</td><td>162,000円</td><td>36人</td></tr> <tr><td>さわた幼</td><td>702,000円</td><td>156人</td></tr> <tr><td>小木幼</td><td>540,000円</td><td>120人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>22,572,000円</td><td>5,016人</td></tr> </tbody> </table> <p>成果 幼児教育無償化と併せて、保護者の負担軽減が図られた。</p>	園名	副食費	延べ人数	両津東	2,538,000円	564人	夷	918,000円	204人	吉井	972,000円	216人	梅津	2,862,000円	636人	稲鯨	540,000円	120人	たかち	270,000円	60人	相川	810,000円	180人	河原田	2,376,000円	528人	八幡	810,000円	180人	金井	4,104,000円	912人	畑野	1,890,000円	420人	川西	540,000円	120人	多田	270,000円	60人	小木	972,000円	216人	赤泊	702,000円	156人	真野第2(指)	378,000円	84人	水津	162,000円	36人	海府	54,000円	12人	あいかわ幼	162,000円	36人	さわた幼	702,000円	156人	小木幼	540,000円	120人	合計	22,572,000円	5,016人	
園名	副食費	延べ人数																																																																						
両津東	2,538,000円	564人																																																																						
夷	918,000円	204人																																																																						
吉井	972,000円	216人																																																																						
梅津	2,862,000円	636人																																																																						
稲鯨	540,000円	120人																																																																						
たかち	270,000円	60人																																																																						
相川	810,000円	180人																																																																						
河原田	2,376,000円	528人																																																																						
八幡	810,000円	180人																																																																						
金井	4,104,000円	912人																																																																						
畑野	1,890,000円	420人																																																																						
川西	540,000円	120人																																																																						
多田	270,000円	60人																																																																						
小木	972,000円	216人																																																																						
赤泊	702,000円	156人																																																																						
真野第2(指)	378,000円	84人																																																																						
水津	162,000円	36人																																																																						
海府	54,000円	12人																																																																						
あいかわ幼	162,000円	36人																																																																						
さわた幼	702,000円	156人																																																																						
小木幼	540,000円	120人																																																																						
合計	22,572,000円	5,016人																																																																						

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																													
2項 児童福祉費 3目 保育所費	私立保育所支 援費	○私立保育園運営委託料 目的 私立保育園に乳幼児保育を委託し、児童の健全育成を図る。	780,854,230																																													
		取組実績																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>園名</th> <th>委託料</th> <th>延べ人数</th> <th>うち副食費</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>姫津保育園</td> <td>38,202,060円</td> <td>239人</td> <td>346,500円</td> <td>77人</td> </tr> <tr> <td>双葉保育園</td> <td>96,644,460円</td> <td>1,192人</td> <td>2,425,500円</td> <td>539人</td> </tr> <tr> <td>平泉保育園</td> <td>98,293,170円</td> <td>1,105人</td> <td>2,061,000円</td> <td>458人</td> </tr> <tr> <td>吉井隣保館</td> <td>64,282,540円</td> <td>512人</td> <td>1,059,120円</td> <td>235人</td> </tr> <tr> <td>真野第1保育園</td> <td>104,113,940円</td> <td>1,428人</td> <td>2,493,000円</td> <td>554人</td> </tr> <tr> <td>沢根保育園</td> <td>61,884,370円</td> <td>439人</td> <td>712,080円</td> <td>158人</td> </tr> <tr> <td>新穂トキッ子保育園</td> <td>104,456,800円</td> <td>1,444人</td> <td>2,775,420円</td> <td>617人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>567,877,340円</td> <td>6,359人</td> <td>11,872,620円</td> <td>2,638人</td> </tr> </tbody> </table>		園名	委託料	延べ人数	うち副食費	延べ人数	姫津保育園	38,202,060円	239人	346,500円	77人	双葉保育園	96,644,460円	1,192人	2,425,500円	539人	平泉保育園	98,293,170円	1,105人	2,061,000円	458人	吉井隣保館	64,282,540円	512人	1,059,120円	235人	真野第1保育園	104,113,940円	1,428人	2,493,000円	554人	沢根保育園	61,884,370円	439人	712,080円	158人	新穂トキッ子保育園	104,456,800円	1,444人	2,775,420円	617人		567,877,340円	6,359人	11,872,620円	2,638人
		園名		委託料	延べ人数	うち副食費	延べ人数																																									
		姫津保育園		38,202,060円	239人	346,500円	77人																																									
		双葉保育園		96,644,460円	1,192人	2,425,500円	539人																																									
平泉保育園	98,293,170円	1,105人	2,061,000円	458人																																												
吉井隣保館	64,282,540円	512人	1,059,120円	235人																																												
真野第1保育園	104,113,940円	1,428人	2,493,000円	554人																																												
沢根保育園	61,884,370円	439人	712,080円	158人																																												
新穂トキッ子保育園	104,456,800円	1,444人	2,775,420円	617人																																												
	567,877,340円	6,359人	11,872,620円	2,638人																																												
(委託料負担割合:国1/2・県1/4・市1/4)																																																
成果 幼児教育無償化対象外の副食費について、副食費免除対象者以外の3歳以上児童分を佐渡市で負担し、保護者の負担軽減を図った。																																																
○認定こども園施設型給付費 目的 私立認定こども園に乳幼児保育を委託し、児童の健全な育成を図る。																																																
取組実績																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>園名</th> <th>扶助費</th> <th>延べ人数</th> <th>うち副食費</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>羽茂こども園</td> <td>123,025,310円</td> <td>1,150人</td> <td>3,490,020円</td> <td>775人</td> </tr> </tbody> </table>	園名	扶助費	延べ人数	うち副食費	延べ人数	羽茂こども園	123,025,310円	1,150人	3,490,020円	775人																																						
園名	扶助費	延べ人数	うち副食費	延べ人数																																												
羽茂こども園	123,025,310円	1,150人	3,490,020円	775人																																												
(負担割合:国1/2・県1/4・市1/4) (1号認定地方単独費用部分:県1/2・市1/2)																																																
成果 幼児教育無償化対象外の副食費について、副食費免除対象者以外の3歳以上児童分を佐渡市で負担し、保護者の負担軽減を図った。																																																

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	私立保育所支 援費	○認可外保育施設保育料補助事業 目的 認可外事業所保育施設において、就業のために保育を選択で きる体制を整備する。	
		取組実績 ・保育料補助…1,185,000円(延べ49人)	
		成果 認可施設と同様に2人目無料化を実施することで、保護者の負 担軽減が図られた。	
		目的 私立保育所等が実施する事業に要する経費について、補助金 を交付し、児童福祉の向上を図る。	
		取組実績 ○子ども・子育て支援交付金 ・延長保育事業 (新穂トキっ子、真野第1) 1,309,300円 ・一時預かり事業 (沢根) 844,000円 ・体調不良児対応型病児保育事業 (新穂トキっ子) 4,472,000円 ・地域子育て支援拠点事業 (平泉、新穂トキっ子、真野第1、おおぞら吉井) 27,761,000円 ○特別保育事業 ・未満児保育事業 (姫津、双葉、沢根、平泉、吉井隣保館、羽茂) 28,355,000円 ・障害児等保育事業 (双葉、沢根、新穂、真野1、羽茂) 9,974,080円 ○保育対策総合支援事業 ・保育補助者雇上強化学業 (双葉、沢根、羽茂) 6,792,000円	
		成果 事業の運営を支援し、保育の充実を図った。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	医療・介護・福祉の人財育成事業	目的 資格取得及び就業のための費用に対し、補助金を交付し、人財の育成及び確保並びに児童福祉の向上に寄与する。	1,106,000
		取組実績 ○人財育成事業 ・資質向上支援 実績1事業所 80,000円 ○人財確保事業 ・島外学生就学支援 実績1人 48,000円 ・定着支援(就業支度金) 実績6人 600,000円 ・定着支援(住宅支援) 実績3人 378,000円	
		成果 事業所が実施した研修の費用を補助し、保育士の資質向上を図った。また、家賃補助等を行い、人財確保につなげた。	
(繰明)相川地区 統合保育園移転 改築事業		目的 老朽化と耐震不足に加えて、土砂災害警戒区域に立地している、あいかわ幼稚園及び相川保育園について、2園を統合し園舎を移転新築する。	18,867,200
		取組実績 ・造成実施設計・開発申請業務委託 11,979,000円 ・建設工事基本設計業務委託 4,743,200円 ・建設工事基本設計修正業務委託 2,145,000円	
		成果 園舎の移転新築に向けて、造成実施設計・開発申請・建設工事基本設計・建設工事基本設計の修正を実施した。	
相川地区認定 こども園整備 費		目的 老朽化と耐震不足に加えて、土砂災害警戒区域に立地している、あいかわ幼稚園及び相川保育園について、2園を統合し園舎を移転新築する。	28,138,000
		取組実績 ・建設工事実施設計業務委託 15,180,000円 ・造成工事 12,900,000円	
		成果 園舎の移転新築に向けて、建設工事実施設計・造成工事を実施した。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 5目 母子福祉費	児童扶養手当 給付費	目的 父母の離婚などにより、父または母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図る。	178,826,396
		取組実績 ・受給者数 371人 177,226,150円	
		成果 ひとり親家庭の生活の安定と児童福祉の増進につながった。	
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	ひとり親家庭 等医療費助成 事業	目的 ひとり親家庭の父または母及び児童等の医療費を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上に寄与する。	19,673,945
		取組実績 ・受給者数 1,029人(親390人、子639人) 17,716,576円	
		成果 ひとり親家庭等の福祉の増進が図られた。	
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て支援対 策事業	○子育て支援センター充実事業 目的 子育てに孤立感を感じたり、ネット情報等に流され子育てに自信がもてない親が増加している。事業を実施し、子育ての不安や負担を軽減する。	2,192,433
		取組実績 ・実施回数 計画:90回 実績:83回 ・参加世帯 計画:延720世帯 実績:延444世帯	
		成果 助産師が子育て中の母親たちの不安や悩みに耳を傾け、寄り添うことにより、前向きに子育てができるようになった。また、必要な支援を各担当と連携し対応したことにより、母親たちの心の安心につながることができた。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て支援対 策事業	<p>○いのちの授業</p> <p>目的 子どもたちにいのちの大切さを伝え、自己肯定感を育み、他者への関わりを学ぶ機会を与える。</p>	
		<p>取組実績</p> <p>・実施校 計画:小中学校35校 高校5校 保育園3園 実績:小中学校16校 高校4校 保育園4園</p>	
		<p>成果</p> <p>子どもたちが望まれて誕生してきたこと、誕生は奇跡であるということを学び、親や他者への愛情を育むことができ、また自己肯定感を高めることができた。</p>	
		<p>○育じい・育ばあのはめほめノート</p> <p>目的 市報に掲載した孫との関わり方マンガをノートにして就学前世代に配布し、上手な関わり方を学ぶ。</p>	
		<p>取組実績</p> <p>・配布数 計画:1,300部 実績:1,225部</p>	
		<p>成果</p> <p>孫との関わり方について分かりやすく描くことで、祖父母世代の育児に対する理解を深めることができた。</p>	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																			
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	児童発達支援 事業	<p>目的 発達障がいやその傾向にある児に対して、早期に対応することで、社会に適応できない子どもや若者を減らし、将来的に虐待、問題行動、不登校、ひきこもりの予防につなげることを目的に国から事業所指定を受けて事業を実施する。</p> <p>取組実績</p> <table border="1" data-bbox="547 544 1262 775"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業</th> <th colspan="3">実績</th> </tr> <tr> <th>開催</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・幼児療育支援教室 (じゃんぷ)</td> <td>231回</td> <td>65人</td> <td>1,066人</td> </tr> <tr> <td>・幼児ことばこころの 教室(さくらんぼ)</td> <td>161回</td> <td>21人</td> <td>244人</td> </tr> <tr> <td>・おでかけさくらんぼ</td> <td>4回</td> <td>2人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>成果 障がいを持つ児に対して、個々の特性に合った適切な対応をすることで、児の力を伸ばすと共に自己肯定感を高め、また早期に支援することで学校生活が安定し、児が自分に自信を持ち、周囲と円滑に関わっていくことができた。親の気持ちに寄り添い、親自身が安定することで、児の発達が促された。</p>	事業	実績			開催	実人数	延人数	・幼児療育支援教室 (じゃんぷ)	231回	65人	1,066人	・幼児ことばこころの 教室(さくらんぼ)	161回	21人	244人	・おでかけさくらんぼ	4回	2人	5人	2,944,297
事業	実績																					
	開催	実人数	延人数																			
・幼児療育支援教室 (じゃんぷ)	231回	65人	1,066人																			
・幼児ことばこころの 教室(さくらんぼ)	161回	21人	244人																			
・おでかけさくらんぼ	4回	2人	5人																			

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																			
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子ども若者相談事業	<p>目的</p> <p>次世代を担う佐渡の子ども若者が健やかに成長し、社会との関わりを持ちながら、自立した個人として自己の確立を目指すために妊娠期から乳幼児期、青年期まで切れ目なく支援する。</p>	5,153,576																																			
		<p>取組実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業</th> <th colspan="2">相談実績</th> </tr> <tr> <th>実件数</th> <th>延件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭児童相談事業</td> <td>289件</td> <td>1,961件</td> </tr> <tr> <td>若者相談事業</td> <td>102件</td> <td>898件</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業</th> <th colspan="3">実績</th> </tr> <tr> <th>開催</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>親育ち・子育て応援事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・NPプログラム (7回コース)</td> <td>20回</td> <td>27人</td> <td>160人</td> </tr> <tr> <td>・祖父母講座 (7回コース)</td> <td>7回</td> <td>5人</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>・パパさん講座 (3回コース)</td> <td>3回</td> <td>5人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>・セカンドステップ (13回コース)</td> <td>39回</td> <td>64人</td> <td>799人</td> </tr> </tbody> </table> <p>成果</p> <p>育児不安や不適切な養育をしている親等に対し、関係機関が連携し支援することで、児童虐待の防止につながった。また、不登校、ひきこもりについても、教育委員会、社会福祉課等と情報共有を行い、支援にあたることにより、子ども若者が一歩社会に踏み出せる機会を与えることができた。</p>		事業	相談実績		実件数	延件数	家庭児童相談事業	289件	1,961件	若者相談事業	102件	898件	事業	実績			開催	実人数	延人数	親育ち・子育て応援事業				・NPプログラム (7回コース)	20回	27人	160人	・祖父母講座 (7回コース)	7回	5人	26人	・パパさん講座 (3回コース)	3回	5人	13人	・セカンドステップ (13回コース)
事業	相談実績																																					
	実件数	延件数																																				
家庭児童相談事業	289件	1,961件																																				
若者相談事業	102件	898件																																				
事業	実績																																					
	開催	実人数	延人数																																			
親育ち・子育て応援事業																																						
・NPプログラム (7回コース)	20回	27人	160人																																			
・祖父母講座 (7回コース)	7回	5人	26人																																			
・パパさん講座 (3回コース)	3回	5人	13人																																			
・セカンドステップ (13回コース)	39回	64人	799人																																			
小木子育て支援施設整備費		<p>目的</p> <p>利用の少なかった小木B&G海洋センターのミーティングルームを改修し、小木児童クラブを移転することで児童福祉の向上を図る。</p>	8,068,500																																			
		<p>取組実績</p> <p>・移転改修工事 7,844,100円</p>																																				
		<p>成果</p> <p>広い学童スペースが確保でき、利用児童の環境改善が図られた。また、これまでのバス移動から徒歩での移動が可能になり、児童の安全と経費削減につながった。</p>																																				

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	(継続費)さわ た子育て支援 施設整備事業	<p>目的</p> <p>施設の老朽化及び環境改善のため、佐和田児童クラブ及び子育て支援センターを佐渡中央会館内に移転する改修工事を行う。</p>	13,420,700
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理業務委託料 543,000円 ・施設改修工事 機械設備 7,029,000円 建築工事 2,288,000円 電気設備 3,434,200円 電話設備配管他 126,500円 <p>[施設概要 鉄筋コンクリート造 906.92㎡]</p>	
		<p>成果</p> <p>児童の環境改善を図り、安全性を確保するとともに児童クラブ及び子育て支援センターの利用者増につながった。</p>	
	(通繰)さわた 子育て支援施 設整備事業	<p>目的</p> <p>施設の老朽化及び環境改善のため、佐和田児童クラブ及び子育て支援センターを佐渡中央会館内に移転する改修工事を行う。</p>	29,562,300
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理業務委託料 817,000円 ・施設改修工事 機械設備 2,829,200円 建築工事 22,979,700円 電気設備 820,000円 ホワイエ雨漏り対策 2,116,400円 <p>[施設概要 鉄筋コンクリート造 906.92㎡]</p>	
		<p>成果</p> <p>児童の環境改善を図り、安全性を確保するとともに児童クラブ及び子育て支援センターの利用者増につながった。</p>	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）				
4項 国民年金事務 取扱費 1目 国民年金事務 取扱費	国民年金事務 取扱費	○各届出件数				
		届出種類	今年度件数	前年度件数	差	
		資格取得・申出	676	880	△ 204	
		資格喪失・申出	12	52	△ 40	
		不在・解除	9	2	7	
		申請免除訂正	0	1	△ 1	
		申請免除追加	2	1	1	
		申請免除取消	0	1	△ 1	
		基礎年金番号訂正	2	3	△ 1	
		種別変更	128	134	△ 6	
		資格関係記録訂正	0	0	0	
		資格関係記録追加	0	0	0	
		資格関係記録取消	2	0	2	
		生年月日訂正	0	0	0	
		免除理由該当	77	56	21	
		免除理由非該当	10	11	△ 1	
		付加保険料納付・辞退	82	90	△ 8	
		付加保険料該当・非該当	2	4	△ 2	
		国民年金保険料免除申請書	639	871	△ 232	
		国民年金保険料学生納付特例申請書	186	283	△ 97	
		国民年金保険料産前産後免除申請書	22	15	7	
		裁定請求書	老齡基礎年金	19	57	△ 38
			障害基礎年金	46	53	△ 7
			遺族基礎年金	2	0	2
			寡婦年金	0	0	0
			死亡一時金	16	13	3
			特別一時金	0	0	0
未支給年金	33		42	△ 9		
特別障害給付金	0	0	0			
年金生活者支援給付金	119	254	△ 135			
諸変更届	死亡届	148	157	△ 9		

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費	すこやかな妊娠・出産事業	○特定不妊治療費助成事業 目的 妊娠を希望し特定不妊治療を行う夫婦を対象に、治療費の一部及び船賃を助成し、経済的負担の軽減を図り、すこやかな妊娠・出産を支援する。	31,428,175
		取組実績 ・助成件数:計画19件 実績11件 延べ14件 ・助成金額:989,620円(うち交通費助成381,620円)	
		成果 不妊に悩む世帯に対し、特定不妊治療に伴う費用の助成を行うことで、経済的・精神的不安の軽減につながった。	
		○離乳食講習事業 目的 離乳食のスタートを控えた夫婦を対象に、不安なく子育てができるよう離乳食講習会(調理実習)を開催する。	
		取組実績 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加対象者を第1子に限定して開催した。(4~7月は中止、8月から再開) 計画12回:120人 実績8回:参加者54人 実績:88,424円	
		成果 新型コロナウイルス感染症のため、対象者を限定した開催とはなったが、初めての子育てで抱える不安を軽減するための場を提供することができた。	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費	すこやかな妊 娠・出産事業	○パパママセミナー事業 目的 おおむね妊娠6～7ヶ月の妊婦とその夫を対象に、安心して出産を迎えるための出産準備に関する教室を開催する。	
		取組実績 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加対象者を初産に限定して開催した。 ・計画6回:60人 実績4回:妊婦参加者35人 ・実績:80,350円	
		成果 新型コロナウイルス感染症のため、対象者を限定した開催とはなったが、初めての出産を前に抱える不安を軽減するための場を提供することができた。	
		○プレママカフェ事業 目的 孤立を防ぐため、妊婦の仲間づくりの場や妊娠期の悩みを専門職に相談できる場を提供する。	
		取組実績 ・計画5回:25人 実績4回:妊婦参加者16人 ・実績:46,075円	
		成果 ヨガやベビーマッサージ等を実施。妊婦の仲間づくりや妊娠期の悩みを専門職に相談できる場を提供することができた。	
		○産婦健診審査事業 目的 産婦に対して1か月産婦健診の費用を助成することで、健康保持増進並びに異常の早期発見及び早期治療及び経済的負担の軽減を図る。	
		取組実績 ・助成件数:計画300回 実績240件(うち17件は市外) ・実績:1,187,000円	
成果 産婦の健康保持増進並びに異常の早期発見及び早期治療や経済的負担の軽減につながった。			

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費	すこやかな妊娠・出産事業	○妊産婦医療費助成 目的 低所得者層の妊産婦が負担する医療費の一部を助成することで、経済的負担の軽減、疾病の早期発見、早期治療につなげ、安心して子どもを生み育てる環境づくりを進める。	
		取組実績 ・助成件数:計画90件 実績1件 ・助成金額 4,100円	
		成果 疾病の早期発見・早期治療の促進や、経済的負担の軽減につながった。	
健康づくり事業	○自殺予防対策事業	目的 自殺のサインに気づき必要に応じて専門機関へつなぐ等、ゲートキーパーの役割を担う人材の養成のため、研修会を実施する。	1,734,794
		取組実績 こころのゲートキーパー養成研修会 ・計画1回 実績1回、17人 ・実績:39,510円	
		成果 職員や専門機関のスタッフに対し研修会を開催することで、自殺のサインに気づき、必要に応じて専門機関につなぐ等、相談支援能力の向上を図った。	
子どもの医療費助成事業	子どもの医療費助成事業	目的 子どもの医療費に対し助成を行うことで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、子育てしやすい環境づくりを推進するとともに、子どもの疾病の早期発見、早期治療を支援する。	85,952,768
		取組実績 ・助成件数 38,893件 ・助成金額 79,823,300円	
		成果 子どもの保健の向上と福祉の増進及び子育て世帯の経済的な負担軽減が図られた。	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務 費	う蝕予防事業	○子どものむし歯対策事業 目的 乳幼児期のむし歯有病率低下を目指して、乳幼児を持つ親に対し、乳幼児期からのむし歯予防のための歯科保健指導を行う。	5,123,300
		取組実績 ・保育園歯科健康教室:計画20回 実績9回 ・歯科保健指導: 計画36回 実績45回、参加者491人 フッ化物歯面塗布:受診延人数2,068人 ・実績:5,123,300円	
		成果 保育園歯科教室や歯科保健指導、フッ化物歯面塗布券の送付等を行い、乳幼児期のむし歯有病率の低下を図った。	
1項 保健衛生費 2目 予防費	予防接種費	○ロタウイルスワクチン予防接種 目的 従来の定期接種に加え、ロタウイルスワクチンが令和2年10月から新たに定期接種の対象となったことから、感染症発症及び重症化予防、流行の阻止、また、公費助成により保護者の負担軽減など、安心して子どもを産み育てる環境づくりにつなげる。	151,704,898
		取組実績 予防接種法に基づき、定期予防接種を実施した。また、市報やケーブルテレビ、ホームページ等で周知を行った。 ・受診件数:205件(接種率81%) ・実績:3,039,740円	
		成果 定期接種の対象となったことから、感染症のまん延防止につながり、また、公費助成により保護者の負担が軽減された。	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 3目 健康増進費	健康増進費	○高齢者の歯周疾患検診事業 目的 歯や歯肉の状態や口腔清掃状況を確認することで、口腔機能低下や肺炎等の疾病を予防し、心身機能の低下を防止することで高齢期に必要な歯科保健水準の向上を図る。	74,292,285
		取組実績 ・後期高齢者歯科健康診査 1,037,560円 対象者数1,361人 受診人数:計画220人 実績235人	
		成果 当初見込んだ計画を超える受診があり高齢者の歯周疾患予防につながった。	
1項 保健衛生費 4目 環境衛生費	空家対策事業	目的 空家等の適正な管理等を周知し、地域住民の生命、身体又は財産を保護するとともにその生活環境の保全を図る。	77,078,453
		取組実績 老朽危険廃屋の解体、撤去及び処分に要する経費に対し、助成を行った。 また、そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態の特定空家等について、行政代執行・略式代執行により解体及び安全対策の工事を実施した。 ○老朽危険廃屋対策支援事業補助金 21,353,000円 ・助成件数:20件 ○空家対策工事 48,182,200円 ・実施件数:5件	
		成果 老朽危険廃屋対策支援事業補助及び空家対策工事により前年より特定空家等の件数が減少し、日常生活における市民の安心・安全を確保した。	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保険衛生費 10目 健康保養センター費	温泉・地域活性化事業	<p>目的</p> <p>市民の健康増進及び福祉の向上に資するとともに、温泉利用を促進することを目的とする。</p> <p>更に、温泉施設の持つ資源性に注目し、多目的な利用を促進することにより、利用層の多い高齢者だけでなく新たな客層の誘客促進と地域コミュニティの活性化を目指す。</p> <hr/> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉回数券販売促進事業 計画8,682冊 実績3,556冊 ・高齢者向け入浴支援事業 計画6,072人 実績6,263人 ・温泉入浴送迎支援事業 計画206回 実績177回 ・温泉資源活用地域振興事業 計画600万円 実績360万円 ・温泉活性化協議会活動事業補助金 計画:3,300,000円 実績:2,421,221円 <hr/> <p>成果</p> <p>当初予定していた事業が新型コロナウイルス感染症の影響で密集を伴う事業等の実施が困難となったため計画どおりの実績が上げられなかった。(特に温泉資源活用地域振興事業)</p> <p>また、半額キャンペーンの実施により回数券の販売実績も計画を大きく下回った。</p>	12,906,864

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 清掃費 1目 清掃総務費	島民一丸となった環境美化活動推進事業	<p>目的 「環境の島佐渡及び世界遺産にふさわしい佐渡」のイメージアップを図るため、官民一体となって幹線道路及び観光地周地道路等の草刈り等清掃活動を実施する。</p> <hr/> <p>取組実績</p> <p><建設課></p> <p>○環境美化業務委託料 12,446,013円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国県道の除草等、委託件数5件 ・市道の除草・道路清掃等、委託件数37件 <p><農林水産課></p> <p>○環境美化業務委託料 3,363,800円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道石名和木線、広域農道佐渡線等の除草等 ・委託件数7件 <p><観光振興課></p> <p>○環境美化業務委託料 1,803,294円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二ツ亀、大野亀園地遊歩道の除草等 ・委託件数15件 <hr/> <p>成果</p> <p>佐渡市一斉清掃、佐渡市一斉清掃＋（プラス）及び佐渡クリーンアップ大作戦については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としたが、関係課において、国県道、市道、農道、林道の除草等の委託、観光地周辺の除草等の委託を行い、環境の島佐渡のイメージアップにつながった。</p>	17,613,107

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 清掃費 1目 清掃総務費	ごみ収集費	<p>目的</p> <p>一般廃棄物の収集運搬業務を市内13業者へ委託し、その適正処理に努める。</p> <p>また、市内各所のごみ集積所に集塵箱を設置する地区に対し、その設置費用の一部を補助することで、ごみ集積所の公衆衛生の向上を図る。</p>	457,209,286
		<p>取組実績</p> <p>○ごみ収集委託料 399,937,000円 ごみ集積所に出される7分別のごみを収集 ・ごみ集積所2,357か所、委託収集量13,148トン</p> <p>○ごみ収集箱整備補助金 542,200円 ・補助件数:15件</p>	
		<p>成果</p> <p>ごみ集積所に出されるごみの分別を徹底し、業者委託により適正処理を行った。</p> <p>ごみ収集箱整備補助により、集積所周辺の衛生面など生活環境の維持に努めた。</p>	
	浄化槽事業	<p>目的</p> <p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する方に対して補助金を交付する。</p>	15,229,622
		<p>取組実績</p> <p>・浄化槽設置補助(5人槽) 33基 11,616,000円 ・浄化槽設置補助(7人槽) 5基 2,205,000円 ・単独処理浄化槽撤去費補助 3基 270,000円 ・浄化槽設置等に関する宅内配管補助 4件 1,091,000円</p>	
		<p>成果</p> <p>浄化槽を設置する個人等に補助し、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止に役立った。</p>	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 清掃費 1目 清掃総務費	(継続費)両津 クリーンセンタ ー一部解体事 業	<p>目的</p> <p>ごみの受入施設として使用している両津クリーンセンターの煙突及び雨水調整池の解体工事を令和元年度及び令和2年度の2か年事業として進める。</p>	127,807,900
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理業務委託料 2,230,800円 ・施設解体工事 125,577,100円 <p>[施設概要]</p> <p>煙突:鉄筋コンクリート造、最高高さ59m、延面積76.88㎡ 雨水調整池:遮水シート張り、水量658㎡、延面積540㎡</p>	
		<p>成果</p> <p>ごみの焼却を停止し、使用しなくなった59mの煙突を解体することにより、煙突の倒壊を防ぐことができた。</p>	
	(通繰)両津ク リーンセンタ ー一部解体事 業	<p>目的</p> <p>ごみの受入施設として使用している両津クリーンセンターの煙突及び雨水調整池の解体工事を令和元年度及び令和2年度の2か年事業として進める。</p>	41,581,200
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監理業務委託料 879,200円 ・施設解体工事 40,702,000円 <p>[施設概要]</p> <p>煙突:鉄筋コンクリート造、最高高さ59m、延面積76.88㎡ 雨水調整池:遮水シート張り、水量658㎡、延面積540㎡</p>	
		<p>成果</p> <p>ごみの焼却を停止し、使用しなくなった59mの煙突を解体することにより、煙突の倒壊を防ぐことができた。</p>	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 医療推進費 1目 医療推進総務 費	医療・介護・福祉の人財育成 事業	目的 不足する医療従事者の人財育成・確保を推進し、安定した医療提供体制の構築を図る。	95,618,618
		取組実績 ○就業支援補助金 1,025,000円 ・面接旅費:計画6人 実績0人 ・見学旅費:計画6人 実績2人 ・就業支度金:計画27人 実績10人 ○研修医等生活支援補助金 172,908円 計画:1件 実績:1件 ○島外学生就学支援補助金 372,000円 計画:新規3人、継続3人 実績:新規0人、継続3人 ○定着支援補助金 5,784,000円 計画:新規12人、継続22人 実績:新規8人、継続20人 ○医療技術者奨学資金貸付金 88,006,400円 計画:新規38人、継続44人 実績:新規23人、継続40人	
		成果 市内における医療技術者を確保するため、市内の医療機関に従事する意思があり、医療技術者養成校に進学する学生への奨学資金の貸与、及び看護師等の医療技術者への就業・定着支援事業を展開した。学生への奨学資金貸与については、島外からの申込みがあるなど、制度が広く周知され浸透してきたと考えられる。更なる医療技術者の確保に向けて、引き続き事業を推進していく必要がある。	
3項 医療推進費 2目 診療所費	診療所運営費	目的 へき地における、医療提供体制を確保し、地域住民の健康増進に寄与する。	41,318,278
		取組実績 小木地区の民間診療所が休止したため、市において小木診療所を開設した。 ○診療業務委託料 12,082,000円 ・延べ患者数: 4,869人	
		成果 小木地区に診療所を開設することにより、小木地区のみならず、南佐渡地域の医療提供体制を維持、確保することができた。	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 医療推進費 3目 病院費	救急医療病院 群輪番制運営 事業	<p>目的 地域内の病院群が共同連帯して輪番制により、休日及び夜間における重症患者の受入体制を維持する。</p>	39,818,480
		<p>取組実績 ○救急医療病院群輪番制病院運営事業補助金 34,596,480円 市内二次救急医療を確保できる佐渡総合病院、両津病院及び相川病院に対して補助金を交付した。 ○救急医療病院群輪番制病院医療施設等設備整備事業 5,222,000円 市内二次救急の中心を担う佐渡総合病院の救急医療に必要な、手動式除細動器の更新に対して補助金を交付した。</p>	
		<p>成果 運営費及び機器更新の補助を行うことにより、市内の救急医療体制を維持、確保することができた。</p>	

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 1目 農業委員会費	農業委員会運営費	<p>目的 農地制度法令業務の適正かつ的確な執行のほか、優良農地確保のための遊休農地解消や違反転用の早期発見と是正指導等を行う。農業者の老後生活の安定を図るため、農業者年金への新規加入者を勧誘する。</p> <p>取組実績 ・農業委員会各種会議、研修会等開催実績 農業委員会総会:13回 農地部会、農政振興部会:18回 代表者会議開催数:2回 広報・研修委員会、年金委員会:3回 農業委員大会参加、新規委員研修会:2回 農業法人・大規模農家との意見交換会:1回 農地パトロール:1回 業務推進検討会:2回</p> <p>成果 ○農地法 以下の処理を適切に行った。 ・農地法第3条【売買、贈与、使用貸借】 :90件(367,504㎡) ・農地法第4条【自己所有農地の転用】 :15件(10,076㎡) ・農地法第5条【転用を目的とした権利移動】:35件(20,207㎡) ・農地法第18条6項【賃貸借契約の合意解約】: 203件(805,866㎡) ・その他【農地転用事実確認、非農地証明、2a未満届(転用4条1項9号)、非農地通知】 :1,058件(1,870,223㎡)</p> <p>○農地中間管理事業の特例(農地売買等事業) 認定農業者等の担い手に農地を集積するため、以下の処理を適切に行った。 ・買入:43件(151,926㎡) ・売渡:43件(151,926㎡)</p> <p>○農業経営基盤強化促進法 利用権設定等促進事業 農業経営基盤強化促進法第18条による農地の利用権設定について、処理を適切に行った。 ・1,623件(6,582,572㎡)</p> <p>○農業者年金関係 農業者年金の新規加入者について、以下の加入者を確保した。裁定請求事務の他、各種処理を適切に行った。 ・農業者年金加入状況 新規加入者数:5人 既存加入者数:47人 農業者年金受給者数:952人 ・裁定請求者数 老齢年金裁定請求者数:11人 令和2年度中受給総合計:11人</p>	36,910,645

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	集落営農・担 い手支援事業	<p>目的</p> <p>生業としての地域農業の魅力を向上させ誇りある就業先とするため、多様な担い手がそれぞれの意欲と能力を活かしながら、生産性や収益性を高め安定した所得を確保し、持続可能な農業の確立を目指す。</p>	48,611,309
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島外者向け農業体験パンフレット作製 154,000円 ・農林水産業総合振興事業補助金(6件) 7,274,000円 ・強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金(1件) 1,118,000円 ・スマート農業実践事業補助金(1件) 1,425,000円 ・機構集積協力金(37人) 3,148,500円 ・農業次世代人材投資事業交付金(19人) 26,270,923円 	
		<p>成果</p> <p>生産基盤確保のため、国県補助事業を積極的に活用し、農業用機械等の導入、農地の集積及び新規就農者などの支援を行ったことにより、地域担い手の確保が図られた。</p>	
	園芸作物振興 事業	<p>目的</p> <p>島内における生産拡大と島内外への販売の拡大を図るとともに規格外品の流通の促進と集出荷体制の構築を図る。</p> <p>1億円産地化への取組みのため、研修園地を整備し、担い手の確保と生産量の拡大を図る。</p>	12,376,489
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園芸作物振興事業補助金 23件 7,633,000円 アスパラガス、ルレクチエ研修園地各1件の設置ほか ・園芸作物産地化促進委託料 3,797,489円 地域での生産拡大支援(2地区)のほか、JA佐渡、ヤマト運輸(株)と連携したECサイト「さどまるしえ」の開設支援 	
		<p>成果</p> <p>園芸作物振興事業補助金によりアスパラガス7件、みかん3件の生産拡大のほか、新規就農者が研修できるルレクチエ等の研修園地を整備した。</p> <p>また、市場出荷だけでなく、多様な販売先を確保することで、積極的な出荷と、遠方の生産者の出荷を支援するためヤマト運輸(株)と連携して進めることが可能となった。ECサイトを構築したことで、島外に対して佐渡産野菜の提供と令和3年度に計画している佐渡産オーガニックの試験的な販売先としての体制を構築することができた。</p>	

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	生物多様性戦略推進事業	<p>目的</p> <p>平成24年策定の生物多様性佐渡戦略と平成23年認定のGIAHSの普及啓発及び棚田の保全について、各種事業と連携することで、ブランド力の向上を図り、生物多様性の保全を推進する。</p>	12,064,496
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性推進業務 7,956,814円 ・農業遺産普及啓発 3,515,600円 <p>(GIAHSブランドマーク活用件数:81件)</p>	
		<p>成果</p> <p>「田んぼアート」、「あつまれどうぶつの森さどが島」等の展開により、若年層を中心に認知度向上を図ることができた。新たなターゲットを獲得することにより、認知度、ブランド力の向上につながる事が再認識できた。</p>	
	販売網構築事業	<p>目的</p> <p>佐渡産農産物のブランド化を更に進め、付加価値を高めて国内国外に販売することにより、基幹産業である第1次産業の経営を安定させ、地域経済の維持・活性化を図ることを目的とする。</p>	24,805,320
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朱鷺と暮らす郷新米キャンペーン 1,164,069円 ・佐渡産農産物販路拡大プロモーション委託 10,450,000円 ・佐渡物産展ポータルサイト運営委託 319,000円 <p>佐渡産品の販路拡大のためのプロモーション企画、商談会への実施など営業活動を行った。</p>	
		<p>成果</p> <p>プロモーション企画、商談会実施など営業活動を行うことにより佐渡産品の露出、取引機会の創出及び付加価値向上につながり、販路維持や新規開拓をすることが出来た。</p>	

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	佐渡米品質向上プロジェクト事業	<p>目的</p> <p>きめ細やかな地域への情報提供を行い、気候変動に負けない佐渡米を栽培するため、葉緑素計や色彩選別機の導入を支援し佐渡産米の1等米比率90%を目標として農家所得の向上を目指す。</p>	11,279,400
		<p>取組実績</p> <p>98人のサポーター農家による、栽培技術の情報発信及び農業者の意欲向上策に取り組んだ。</p> <p>佐渡米の品質向上を図るため、基本技術の指導のほか1等米比率90%の目標を達成するため、色彩選別機・葉緑素計の導入支援や斑点米カメムシ類の防除対策、適性防除の周知等に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡米品質向上関係事業 1,796,000円 ・色彩選別機導入事業補助金(4台) 4,111,000円 ・葉緑素計導入補助金(7台) 497,000円 ・カメムシ類防除対策業務委託料 2,094,400円 	
		<p>成果</p> <p>夏の高温の影響により佐渡産コシヒカリの1等米比率は73.9%となった。きめ細やかな情報提供と基本技術を徹底することの重要性をいかに生産者へ波及させるかが今後の課題であるが、佐渡米品質向上サポーターの1等米比率は90.2%と目標を達成することができた。</p>	
2項 林業費 2目 林業振興費	森林環境整備事業	<p>目的</p> <p>森林の有する公益的機能を維持するため、国の森林整備政策である「森林環境譲与税」を活用して、森林整備のための意向調査や林業事業体の強化、木材普及事業を行う。</p>	8,408,900
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛込農村公園防護柵改修工事 設置:2m×15基 1,120,900円 ・林業技術者育成事業 利用者数:14回×2人 200,000円 ・佐渡産材利用促進事業 利用実績:9件 4,625,000円 ・林業機械等レンタル支援事業 レンタル台数:10台 2,463,000円 	
		<p>成果</p> <p>育成事業やレンタル支援事業により、林業事業体の施業能力の向上につながり、意向調査により今後の施業の準備が進んだ。</p> <p>また、防護柵改修事業及び利用促進事業により、佐渡産木材の利活用を推進することができた。</p>	

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 林業費 2目 林業振興費	(繰明)森林環境整備事業	目的 森林の有する公益的機能を維持するため、国の森林整備政策である「森林環境譲与税」を活用して、森林整備のための意向調査や林業事業体の強化、木材普及事業を行う。	16,024,800
		取組実績 ○(繰越)意向調査 実施面積:186.7ha【椎泊】 6,380,000円 ○(繰越)竹林整備 実施面積:0.3ha 9,644,800円	
		成果 育成事業やレンタル支援事業により、林業事業体の施業能力の向上につながり、意向調査により今後の施業の準備が進んだ。	
3項 水産業費 2目 水産業振興費	水産振興事業	○新規漁業就業者支援事業費補助金 目的 意欲ある新規漁業後継者を確保し、経営能力の高い漁業者として育成・定着を図る。 ・里親漁家研修支援事業 新規就業者が必要な技術を取得するために先輩漁師の元で研修する仕組みを構築し、補助金を交付する。 ・新規自営漁業者定着支援事業 新規に自営で漁業を行う方に、経営開始直後の不安定な時期を支援することで、経営計画の確実な履行を促進する。	9,385,374
		取組実績 ・里親漁家研修支援事業 対象者:5名 補助金額合計 5,535,000円 ・新規自営漁業者定着支援事業 対象者:1名 補助金額合計 600,000円	
		成果 島内在住者3名、島外在住者2名の研修生を受け入れ、定着に向けた研修を行うことができた。また、新規自営漁業者1名の確実な定着を図るための支援ができた。	

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 水産業費 2目 水産業振興費	離島漁業再生 支援費	<p>目的</p> <p>販売・生産の面で不利な条件にある離島漁業を維持・再生するため、漁業集落が漁業所得の向上と漁業就業者の維持を目標として取り組む活動を支援する。</p>	131,745,508
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象漁業集落数: 17集落 ・補助金額 124,593,514円 ・対象漁業世帯数: 821世帯 	
		<p>成果</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で鮮魚の価格が不安定な状況の中、加工品の製造や蓄養設備の導入などコロナ禍に対応した取組を支援することができた。</p>	

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	企業支援対策事業	○中小企業人材力向上支援事業 目的 中小企業者を対象に島外でも通用する技術等を習得できる環境を整え、市内産業を活性化させることを目的とする。	12,359,053
		取組実績 中小企業者における人材の確保・育成及び資格取得や知識・技術を向上させる研修会への参加を促すため、その経費の一部を助成した。 ・支援人数:計画:240人、実績:241人 3,215,000円	
		成果 中小企業者の技術等の習得につながり、市内産業の活性化につながった。	
	商工業者支援事業	○創業・中小企業支援融資利子助成事業 目的 中小企業の経営の安定及び創業等の支援をすることを目的とする。	725,292,891
		取組実績 起業及び第二創業等を目指す方が融資を受ける際、借入必要額に対する利子相当額の全部又は半額を助成した。 ・助成件数:計画:27件、実績:11件 1,255,000円	
		成果 中小企業の経営の安定及び創業等の支援をすることができた。	

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 3目 観光費	外国人旅行客 誘致事業	<p>目的 外国人観光客の誘客のため、他の自治体と広域的に連携したPR活動や佐渡に興味を持っている外国人に直接届くようにICTを活用した情報発信を行う。</p> <hr/> <p>取組実績</p> <p>○地域の観光資源を活用したプロモーション事業委託料 500,772円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾・香港向けプロモーション(純広告・メディア招請) 【純広告】掲載:8本、リーチ数:15,622,357 【メディア招請】掲載:19本、リーチ数:464,455 <p>○FIT向プロモーション業務委託料 770,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪日外国人向けドライブルート造成 ドライブルート造成数:3ルート 観光地等スポット制作:42か所 <p>○広域観光連携推進業務委託料 3,256,601円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会津若松市との観光振興に関する連携協定等、他の自治体と広域的に連携したPR活動を実施した。 ・クルーズ船誘致のため、ランドオペレーターや船会社の視察の受け入れを実施した。 ・海外旅行社等佐渡視察の受け入れを実施した。 <hr/> <p>成果</p> <p>広域連携により、佐渡の認知度向上につながった。また、メディアやインフルエンサーからの情報発信によって、多面的、多層的な発信が実現した。</p>	5,751,595

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 3目 観光費	国際文化芸術 発信拠点形成 事業	目的 文化芸術観光を核とした島のブランド化と、インバウンド受け入れのプラットフォームとしての体制づくりを図る。	25,612,042
		取組実績 ○国際文化芸術発信拠点形成事業負担金 25,612,042円 ・オンライン配信の実施 アース・セレブレーション2020オンライン生配信(7時間×3日間(34番組))及びさどの島銀河芸術祭(10番組)ほか YouTube配信視聴回数:205,155回 YouTube配信インプレッション数:1,197,251回 参加者数:25,470人	
		成果 主要な事業は、コロナ禍により現地に集客することはできなかったが、新たにオンライン配信やクラウドファンディング等の取り組みを実施したことにより、新たなファン獲得と認知向上につなげることができた。	

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 3目 観光費	観光地域づくり推進事業	<p>目的</p> <p>佐渡版DMOの組織運営を維持すると共に、観光案内所等の通常業務に加え、観光データの調査分析による戦略的な施策を展開し、新たなアクティビティの造成等、観光地域づくりを推進する。</p> <p>取組実績</p> <p>○観光データ調査分析業務委託料 2,967,067円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来訪者の満足度、属性のアンケート調査 ・佐渡汽船の航送実績による来訪者属性の分析 ・佐渡市HPでの調査事業の公表 <p>○観光案内所運営業務委託料 16,808,976円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3か所の案内所で対面、電話、Mail等による観光案内 ・案内実績:30,817件 <p>○関係人口拡大事業委託料 2,311,441円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ADDressと連携したレンタカープランの造成 ・研修会の実施 SDGsと地方創生研修会:10人参加 危機管理研修会:23人参加 関係人口拡大に向けた観光地域づくり:12人参加 <p>○佐渡観光交流機構負担金 63,316,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でのクリーン認証の実施や来島自粛の中で、既存顧客に向けたメッセージ動画を制作した。 ・佐渡の観光発展についての意識調査・報告会の実施。 ファシリテーター養成講座やSADOTSによる企業研修誘致。 ・トレッキング情報の発信や、環境整備について関係者と連携し実施した。 <p>成果</p> <p>観光データの調査分析と公表、観光案内所の運営等での観光地域づくりの基盤強化のほか、コロナ禍における観光地ブランディングや、企業誘致等の新しい取り組みを実施し、これからの社会的ニーズに対応していく環境・意識づくりに寄与した。</p>	85,764,674

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心 まちづくり費	安全・安心まち づくり事業	○安全・安心まちづくり事業(地域対策):192件 目的 道路及び河川施設等を適切に管理することにより、安全・安心 なまちづくりを推進する。	187,489,541
		取組実績 主に各集落(地域)からの身近で比較的小規模な要望に対し、 広域的なバランスに配慮しつつ緊急度を勘案して実施した。 ○委託料(13件) 3,869,668円 ○工事請負費(179件) 95,733,506円 ・両津地区(野浦8号線擁壁補強工事 ほか32件) ・相川地区(相川大浦7号線防護柵修繕工事 ほか27件) ・佐和田地区(八幡幹線6号横断側溝修繕工事 ほか21件) ・金井地区(尾花9号線道路反射鏡設置工事 ほか24件) ・新穂地区(下新穂24号線道路側溝修繕工事 ほか12件) ・畑野地区(2区畑野49号線安全施設設置工事 ほか18件) ・真野地区(吉岡15号線道路舗装修繕工事 ほか16件) ・小木地区(小木半島巡環線ガードレール修繕工事 ほか12件) ・羽茂地区(新倉線排水構造物設置工事 ほか11件) ・赤泊地区(三川1号線擁壁補修工事 ほか9件)	
		成果 道路施設の補修及び修繕工事を行ったことにより、円滑な通行 と安全を確保した。また、地元建設業者の継続的な雇用の確保 につながった。	

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心 まちづくり費	安全・安心まち づくり事業	<p>○市道等環境保全事業(高齢化集落支援):159件 目的 高齢化で実施が難しくなった市道等の維持管理作業(道普請)を、地元建設業者に請け負わせることにより、安全・安心なまちづくりを推進する。</p> <p>取組実績 主に各集落(地域)からの身近で小規模な要望に対し実施した。</p> <p>○委託料(142件) 49,982,900円 ○工事請負費(17件) 6,875,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(夷8地区道路維持業務委託 ほかに42件) ・相川地区(相川羽田村集落道路維持業務委託 ほかに30件) ・佐和田地区(佐高通集落道路維持業務委託 ほかに11件) ・金井地区(貝塚第1集落道路維持工事 ほかに1件) ・新穂地区(島集落道路維持業務委託 ほかに3件) ・畑野地区(下何代集落道路維持業務委託 ほかに21件) ・真野地区(下黒山集落道路維持業務委託) ・小木地区(稲荷町集落道路維持業務委託 ほかに6件) ・羽茂地区(上大谷集落道路維持業務委託 ほかに23件) ・赤泊地区(南新保集落道路維持業務委託 ほかに12件) <p>成果 地元建設業者の更なる地域貢献を促し、高齢化集落の生活環境の維持と安全を確保した。 対象集落 211集落、実施集落 159集落(75.4%)</p>	

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	道路橋りょう維持補修事業	<p>目的 道路(舗装)維持管理計画等に基づき、適切に施設等を管理する。また、これに付随する施設等の管理も含め、交通の安全を確保する。</p> <hr/> <p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路舗装等修繕工事を実施した。</p> <p><舗装修繕></p> <p>○委託料(2件) 1,553,200円</p> <p>○工事請負費(8件) 67,123,100円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相川地区(相川220号線) ・佐和田地区(河原田幹線2号) ・新穂地区(潟上73号線) ・畑野地区(3区宮川1号線) ・真野地区(吉岡70号線) ・羽茂地区(大峰線 ほか1件) ・赤泊地区(徳和3号線) <p><側溝修繕></p> <p>○工事請負費(5件) 15,186,200円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(両津幹線6号線) ・畑野地区(国見平線 ほか1件) ・小木地区(小木漁港第2号幹線支線2号・3号) ・赤泊地区(赤泊1号線) <hr/> <p>成果 道路(舗装)維持管理計画に基づき、公共施設等適正管理推進事業債を活用した維持修繕工事を実施することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公適債 委託(1件) 376,200円 ・公適債 工事(8件) 67,123,100円 <p style="text-align: right;">計 67,499,300円</p>	83,862,500

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	社会資本整備 総合交付金事業(橋梁等の定期点検及び修繕計画策定)	目的 道路重要構造物(橋梁、トンネルなど)に対し5年に一度の定期点検を行い、長寿命化修繕計画の基礎資料とする。	24,717,000
		取組実績 調査地区や橋梁の重要度を考慮し、緊急度を勘案して計画的に実施した。 ○橋梁点検 ・和木2号橋(両津地区) ほかに171橋 24,717,000円	
		成果 今回、標準橋梁30橋、小規模橋梁142橋の点検が行われ、長寿命化修繕計画に反映する基礎資料ができた。	
	社会資本整備 総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕)	目的 「道路ストック総点検」及び「重要構造物の定期点検」に基づく長寿命化修繕計画により、適切に施設等を管理する。	12,322,200
		取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路施設(法面)の修繕に係る調査設計を実施した。 <法面修繕> ○委託料(調査1件、設計1件) 12,322,200円 ・真野地区(椿尾1号線)	
		成果 社会資本整備総合交付金を活用し、法面修繕に係る調査設計を実施した。	

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕)	<p>目的 「道路ストック総点検」及び「重要構造物の定期点検」に基づく長寿命化修繕計画により、適切に施設等を管理する。</p> <p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路施設(橋りょう)の維持修繕工事を実施した。 <橋りょう修繕> ○委託料(設計1件、試験1件、その他1件) 4,109,600円 ○工事請負費(3橋、4件) 77,330,700円 ・相川地区(後尾5号橋) ・真野地区(高崎35号線橋、八段橋)</p> <p>成果 社会資本整備総合交付金を活用し、橋りょう修繕工事を実施し安全な交通の確保ができた。</p>	81,440,300
	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(未就学児等交通安全緊急対策)	<p>目的 未就学児が日常的に集団で移動する経路等の交通安全の緊急的な確保を推進する。</p> <p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、道路(安全施設等)施設の設置工事を実施した。 ○工事請負費(12件) 59,286,700円 ・両津地区(住吉8号線) ・佐和田地区(河原田32号線 ほか1件) ・金井地区(尾花9号線 ほか1件) ・新穂地区(瓜生屋39号線 ほか1件) ・畑野地区(西高野町線 ほか2件) ・真野地区(吉岡1号線) ・赤泊地区(赤泊1号線)</p> <p>成果 安全点検の結果を踏まえ、防護柵や区画線等の設置工事を行い、申請箇所全てにおいて安全・安心な歩行空間の確保ができた。(申請数24箇所)</p>	59,286,700

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 4目 道路橋りょう新 設改良費	道路橋りょう改 良舗装事業	<p>目的 市民生活に密着した市道における安全性と利便性の向上を図り、安全・安心な道路づくりを推進する。</p> <p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路改良舗装工事を実施した。 <路線数:24路線> ○委託料(測量設計5件、用地測量2件) 3,086,919円 ○工事請負費(14路線、14件) 199,430,500円 ○公有財産購入費(2路線、12件) 2,374,177円 ○県工事負担金(1路線、1件) 4,317,760円 ○物件補償費(3路線、6件) 422,422円 ○移転補償費(1路線、1件) 2,722,067円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(潟端43号線 ほか7路線) ・佐和田地区(二宮幹線2号他 ほか3路線) ・金井地区(平清水3号線 ほか1路線) ・新徳地区(正明寺瓜生屋1号線) ・畑野地区(5区小倉12・50号線 ほか1路線) ・真野地区(新町14号線 ほか1路線) ・小木地区(海潮寺線 ほか1路線) ・羽茂地区(上山田線 ほか2路線) <p>成果 狭小な道路を改良舗装工事することにより緊急車両が通行できるようになり、円滑な通行と安全を確保した。</p>	212,353,845

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 4目 道路橋りょう新 設改良費	(繰明)道路橋 りょう改良舗装 事業	<p>目的 市民生活に密着した市道における安全性と利便性の向上を図り、安全・安心な道路づくりを推進する。</p> <p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路改良舗装工事を実施した。 <路線数:22路線> ○委託料(測量設計8件、用地測量1件) 16,746,400円 ○工事請負費(11路線、11件) 194,078,000円 ○公有財産購入費(4路線、6件) 1,289,915円 ○移転補償費(5路線、7件) 22,750,482円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(潟端43号線 ほかに4路線) ・相川地区(大倉1号線 ほかに1路線) ・佐和田地区(二宮幹線2号他 ほかに2路線) ・金井地区(平清水3号線 ほかに2路線) ・新穂地区(正明寺瓜生屋1号線 ほかに1路線) ・畑野地区(5区小倉12・50号線 ほかに1路線) ・小木地区(学校道旭町線) ・羽茂地区(寺田線) ・赤泊地区(徳和1号線 ほかに2路線) <p>成果 狭小な道路を改良舗装工事することにより緊急車両が通行できるようになり、円滑な通行と安全を確保した。</p>	234,864,797

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 5目 市道整備費	社会資本整備 総合交付金事 業(改築系)	目的 主要な集落間をつなぐ路線や国県道などの主要幹線と接続する路線及び公共施設へのアクセス道について、利便性及び安全性の向上を図り、安全・安心な道路づくりを推進する。	125,782,443
		取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路改良舗装工事を実施した。 <路線数:4路線> ○委託料(用地測量1件) 1,464,100円 ○工事請負費(3路線、3件) 118,828,600円 ○公有財産購入費(1路線、6件) 553,291円 ○物件補償費(1路線、2件) 3,516,570円 ○立木補償費(1路線、2件) 10,940円 ○移転補償費(1路線、2件) 535,879円 ・両津地区(見立1号線、平松2号線) ・畑野地区(峠河内線) ・真野地区(大小72号線)	
		成果 道路改良舗装工事を行ったことで、線形が良くなり拡幅もされ、利便性と安全性が向上したことで安全な道路づくりができた。	
(繰明)社会資本整備総合交付金事業(改築系)	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(改築系)	目的 主要な集落間をつなぐ路線や国県道などの主要幹線と接続する路線及び公共施設へのアクセス道について、利便性及び安全性の向上を図り、安全・安心な道路づくりを推進する。	50,144,037
		取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路改良舗装工事を実施した。 <路線数:3路線> ○委託料(用地測量1件) 6,836,500円 ○工事請負費(2路線、2件) 41,633,000円 ○移転補償費(1路線、2件) 1,674,537円 ・両津地区(見立1号線、平松2号線) ・畑野地区(峠河内線)	
		成果 道路改良舗装工事を行ったことで、線形が良くなり拡幅もされ、利便性と安全性が向上したことで安全な道路づくりができた。	

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 河川費 1目 河川総務費	河川改修事業	<p>目的 過去の台風や大雨等に際し幾度となく危機的な状況があり、隣接地や下流の道路に危険を及ぼしてきたため、近隣住民の安全の確保を図る。</p> <hr/> <p>取組実績 施工地区や河川の重要度を考慮し、緊急度を勘案して河川改修工事を実施した。 <河川数:4路線> ○委託料(測量設計1件) 473,000円 ○工事請負費(3河川、3件) 33,346,700円 ○公有財産購入費(1河川、1件) 445,350円 ○移転補償費(1河川、1件) 352,842円 ・両津地区(牛ヶ沢川、浦川) ・新穂地区(伊谷ヶ沢川) ・赤泊地区(高見川) <排水路数:1路線> ○工事請負費(1排水路、1件) 17,987,200円 ・真野地区(浜中排水路)</p> <hr/> <p>成果 護岸工事を行い、線形の改善と流下能力が向上したことで安全の確保ができた。</p>	52,605,092

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 都市計画費 2目 都市再生整備 計画費	都市再生整備 計画事業	<p>目的</p> <p>「金銀山とともに育まれた歴史・文化を誇るまち相川」として、歴史的な景観を活用した魅力あふれるまちづくりを進め、町並みにあった散策路や歴史的建造物の整備を推進し、来訪者の増加を図る。</p>	17,014,360
		<p>取組実績</p> <p>○高質空間形成施設整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散策路整備工事基本設計業務委託料 8,547,000円 <p>○地域創造支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通混雑対策検討業務委託料 4,015,000円 ・町並み景観整備支援事業補助金 4,305,000円 ・自主防災組織の育成・強化 (※歴史的風致維持向上計画記載事業) 	
		<p>成果</p> <p>散策路整備工事基本設計業務については、令和3年度の実施設設計に向け、舗装や側溝の主要材料の選定を行った。</p> <p>交通混雑対策検討業務については、交通量予測を行った結果渋滞予測を特定し対策案を整理することが出来た。</p> <p>相川地区の歴史的な建造物を保存し、歴史的景観の保存を進めることができた。また、防災への住民意識醸成により地域防災組織の強化を図ることができた。</p>	

9款 消防費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 消防費 1目 常備消防費	救急救命対策 事業	<p>目的 救命医療の高度化等に対応するため、救急救命士を含む救急隊員の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図るとともに、救急講習を通じて応急手当の普及啓発を行う。</p> <p>取組実績 ○救急ワークステーション実習 ○症例検証、救急救命士就業前実習 ○心肺蘇生法トレーニング機材の整備</p> <p>成果 救急ワークステーション実習等により、救急救命士を含む隊員の知識、技術の維持向上が図られた。 心肺蘇生法トレーニング機材は、児童が楽しみながら心肺蘇生法を学ぶことができるもので、若年層への応急手当の普及啓発ができた。</p>	2,249,476

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	奨学金貸与事業	目的 教育の機会均等を図り、本市の発展に資する有能な人材を育成するとともに、将来にわたる定住を促す。	229,160,000
		取組実績 ・高等学校:7%(17人) ・専修学校:22%(52人) ・大学(短大含む):49%(119人) ・誘致校:22%(54人)	
		成果 意欲的に学業に専念できるよう242人に奨学金を貸与した。	
がんばる若者 支援事業	が	目的 誠実で豊かな人間性に基づいた、社会に貢献する人材の育成を行うため、返還不要の奨学金を支給する。	6,657,546
		取組実績 ・大学:100%(6人)	
		成果 意欲的に学業に専念できるよう6人に奨学金を支給した。	
心の教育支援 事業	心の教育支援事業	目的 不登校傾向を示す児童生徒の早期発見、迅速な対応に努めるとともに、不登校となっている児童生徒に対しては、適応指導教室や不登校児童生徒訪問指導員等により対応し、学校復帰や欠席日数の減少を目指す。	5,547,056
		取組実績 ・不登校訪問指導回数:273回(対象生徒20人) ・電話相談件数:年間140回 ・適応指導教室通級児童生徒数:児童5人、生徒6人	
		成果 いじめ、不登校の発生を防止するため、子ども若者相談センター等関係機関との連携や「心の健康チェックシート」を活用し、問題行動の早期発見、即時対応に努めた。不登校児童生徒へは適応指導教室、訪問指導等で対応し、丁寧な指導を行った。	

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	学校運営協議 会事業	目的 保護者や地域の方々が一定の権限と責任を持って学校運営に 参画することにより、そのニーズを迅速かつ的確に学校経営に反 映させるとともに、学校・家庭・地域社会が一体となってより良い 教育の実現に取り組む。	2,498,344
		取組実績 学校の運営方針や活動について複数回熟議した。	
		成果 全ての小中学校において、学校運営協議会の設置ができ た。	
	学校ICT活用 サポート事業	目的 授業における教員の電子黒板等ICT機器活用をサポートし、 機器導入に伴う教員の初期負担軽減を図るほか、教員のICT活 用指導力を高めることで、児童生徒にとって「分かる授業」を実現 する。	458,535
		取組実績 島内の小中学校を巡回し、来年度から本格運用されるタブレッ ト利用についての意見や質問を収集し、マニュアルや運用ルー ルを作成した。	
		成果 タブレット利用について不慣れな先生の不安を解消し、マニユ アルを作成することでスムーズな準備につなげた。	
2項 小学校費 2目 教育振興費	小学校IT設備 整備費	目的 ICT機器の導入、活用により、情報化社会に的確に対応できる 人材を育成するとともに、全ての児童に分かりやすい授業を提供 し、学力向上を目指す。	21,120,000
		取組実績 小学校12校に24台の電子黒板等を整備し、教育の質の向上 を目指した。 ・対象小学校：河崎小学校、両津吉井小学校、加茂小学校、 内海府小学校、相川小学校、七浦小学校、金 泉小学校、高千小学校、河原田小学校、畑野 小学校、真野小学校、羽茂小学校	
		成果 前年度までと合わせ、全ての学校に電子黒板等のICT機器を 設置した。	

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 中学校費 2目 教育振興費	中学校IT設備 整備費	目的 ICT機器の導入、活用により、情報化社会に的確に対応できる人材を育成するとともに、全ての生徒に分かりやすい授業を提供し、学力向上を目指す。	6,160,000
		取組実績 中学校6校に7台の電子黒板等を整備し、教育の質の向上を目指した。 ・対象中学校:前浜中学校、相川中学校、新穂中学校、松ヶ崎中学校、真野中学校、赤泊中学校	
		成果 前年度までと合わせ、全ての学校に電子黒板等のICT機器を設置した。	
3項 中学校費 4目 学校建設費	中学校空調設備 整備費	目的 市内中学校の普通教室等にエアコンを設置し、学校教育環境の改善を図る。	231,238,145
		取組実績 12校、81室にエアコンを設置した。 ・設計監理業務委託料 3,542,000円 ・施設改修工事 226,558,200円	
		成果 12校中8校は8月中に使用開始することができた。令和元年度に小学校の普通教室を整備し、令和2年度に中学校普通教室へのエアコン設置が完了したことにより、市内小中学校における普通教室のエアコン整備率はほぼ100%となった。	

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 1目 社会教育総務費	学校・家庭・地域の連携促進事業	<p>目的 未来を担う子どもたちの成長を支えるには、学校での教育だけでなく、学校と地域が一体となり、連携・協働する必要がある。そこで、幅広い地域住民や団体等の参画により、地域の教育力の向上を図り、子どもたちの社会性の向上や社会を生き抜く力を育むことを目的としている。</p> <p>取組実績 ○地域学校協働活動 ・実施校:35校 ・活動内容:授業補助、学校行事の補助・運営、総合学習の引率等 ○放課後等学習支援活動 ・放課後子ども教室 実施校:4校 ・放課後学習支援 実施校:2校 ・活動内容 工作、体操教室、焼き芋会 等 ○家庭教育支援活動 ・相談件数:延べ14件 ・親子体験教室:1回(パステルアート) ・学習講座:1回(就学時健診時)</p> <p>成果 地域コーディネーターを中心に、地域全体で子どもたちの成長を支える活動を実施し、地域の方々からの協力を得ることで、地域の教育力の向上を図ることができた。 また、放課後子ども教室でも、地域住民の参画を得て、様々な体験や学習支援を行い、放課後の子どもたちの安心・安全な居場所づくりの確保及び社会性を育むことができた。 家庭教育支援活動では、家庭教育について考える機会や親子でふれあう機会となった。</p>	2,939,376

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 5目 博物館費	博物館・資料館 運営費	<p>目的 市民の教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的に、佐渡の歴史、民俗、考古、自然科学等に関する資料の調査研究や展示を行う。</p> <hr/> <p>取組実績</p> <p>○特別展及び企画展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡ゆかりの書(第1回)(佐渡博物館・来館1,897人) ・本間嘉晴・フヂエ遺作展(佐渡博物館・来館1,485人) ・宮本常一写真で読む佐渡(小木民俗博物館・来館3,229人) ・国中平野の縄文時代展(新穂歴史民俗資料館・来館517人) <p>ほか9事業を実施</p> <p>○イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さどはくまつり(佐渡博物館・来館554人) ・無料入館ウィーク(佐渡博物館・来館1,231人) ・クリスマスワークショップ(佐渡博物館・参加29人) <hr/> <p>成果</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、博物館や資料館の来館者数は前年と比べ半数程度にまで減少している。このような中で島民をターゲットにした「さどはくまつり」や「無料入館ウィーク」では親子連れなど大勢の来館があったことから、今後は内容の拡充を図り来館者の増加につなげたい。</p>	43,253,756

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 5目 博物館費	佐渡学推進事業	<p>目的</p> <p>佐渡の豊かな文化を守り、未来へ引き継ぐとともに、文化資源の活用を通じ、生き活きとした地域住民の暮らしを実現するため、これらの事業に取り組む一般財団法人佐渡文化財団を支援することにより、伝統文化の保存・継承・活用を行う。</p>	10,420,941
		<p>取組実績</p> <p>○一般財団法人佐渡文化財団運営費補助金 8,892,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能の継承者育成及びPR事業 ・伝統芸能の常設披露による文化団体活性化事業 ・キャリア教育支援及び文化活動担い手育成事業 	
		<p>成果</p> <p>民謡団体調査等を行い、保存継承に向けた課題や対策を整理した。</p> <p>民謡団体調査においては、民謡団体関係者に調査報告を行い担い手育成の重要性を認識することができた。</p> <p>また、能舞台や茅葺きに関する調査を行い、記録することができた。</p> <p>更には、キャリア教育、担い手育成事業として、伝統文化体験ワークショップや講師派遣、和楽器等の貸出を行い、市民への啓蒙活動及び文化活動への入り口の提供を行うことで、文化の継承に向けた取り組みが進められた。</p>	

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 5目 博物館費	ジオパーク推進事業	<p>目的</p> <p>日本ジオパークの再認定の際に与えられた指摘項目について次回再認定審査(令和5年度予定)までに改善を図り、市民の郷土愛の醸成のための幅広い教育活動と市民が主体となった持続的な地域経済社会の発展を目指し、ジオパーク事業を推進する。</p>	13,148,935
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民講座参加者数 初級コース 62人 入門コース 60人 上級コース 56人 ・出前講座参加者数 415人 ・出前授業参加者数 1,923人 ・ガイド研修会参加者数 延べ129人 ・佐渡ジオパークの推進母体である協議会に対し、普及啓発用パンフレットの作成や、佐渡の成り立ちとストーリーの映像化、わかりやすい解説看板の製作経費等の一部を負担した。 <p>○佐渡ジオパーク推進協議会負担金 12,100,000円</p>	
		<p>成果</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民講座中級コース、親子体験、ガイド養成講座等が中止となった。 しかし、感染状況を見ながら、島内の学校への出前授業やガイドの研修に力を入れて、数多く実施した。</p>	
5項 社会教育費 6目 社会教育施設管理費	(継続費)佐渡中央文化会館整備事業	<p>目的</p> <p>老朽化の著しい佐渡中央文化会館(アミューズメント佐渡)の改修を行い、特定天井の耐震化並びに長寿命化を図る。</p>	902,920,000
		<p>取組実績</p> <p>令和元年度からの継続工事として実施している。 [施設概要] 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨造) 地上3階建て 5,746㎡</p>	
		<p>成果</p> <p>令和3年8月リニューアルオープンを目指し、大きな工事進捗率低下を招くことなく実施することができた。</p>	

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
6項 保健体育費 1目 保健体育総務費	スポーツ推進事業	<p>目的 市民のニーズに応えるスポーツ教室やレクリエーション等を企画するなど、誰もが気軽にスポーツに親しめる機会の提供と、スポーツ推進に関する継続的な普及啓発を行う。 併せて、佐渡の自然を活かした4大スポーツイベントを開催し、市民スポーツの活性化と交流人口の拡大を図る。</p> <p>取組実績 コロナ禍で安全対策を講じた上で、日頃スポーツをしていない方も気軽に参加できる親子スポーツ教室、ニュースポーツ教室、ウォークラリー等の事業を実施した。 ○スポーツ教室等開催事業 ・ヨガ(ピラティス)教室、幼児対象フロアリズム運動、ニュースポーツ教室ほか 実施数:40回 参加者数:553人 4大スポーツイベントは開催に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となった。 ○4大スポーツイベント ・佐渡トキマラソン(4月26日、中止) ・佐渡ロングライド(5月17日、中止) ・佐渡オープンウォータースイミング(7月19日、中止) ・佐渡国際トライアスロン大会(9月6日、中止)</p> <p>成果 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、実施できない教室等があったため、参加者数は目標を下回る実績となったが、Withコロナを踏まえ、引き続きウォーキングや筋トレ・ストレッチなど、ライフステージに応じた教室を展開し、市民がスポーツに親しむ機会を提供することができた。 また、4大スポーツイベントの代替えとして、市民生活課と連携し、新型コロナ対策を講じた中で、「さど健幸ウォーク」を開催するなど、交流人口の拡大を図ることができた。</p>	39,839,865

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 1目 農地農業用施 設災害復旧費	農地単独災害 復旧事業	目的 令和2年中に豪雨により被災した農地農業用施設の復旧を目的とする。	10,364,200
		取組実績 ○農地農業用施設災害復旧工事(2件) 1,969,000円 ○災害応急復旧工事(6件) 4,061,200円 ○小規模災害復旧事業補助金(23件) 4,334,000円	
		成果 被災した農地農業用施設を早急に原型復旧することにより農業生産を維持し、農業経営の安定化の確保ができた。	
(繰明)農地単 独災害復旧事 業	(繰明)農地単 独災害復旧事 業	目的 令和元年中に豪雨により被災した農地農業用施設の復旧を目的とする。	1,021,000
		取組実績 ○小規模災害復旧事業補助金(6件) 1,021,000円	
		成果 被災した農地農業用施設を早急に原型復旧することにより農業生産を維持し、農業経営の安定化の確保ができた。	
令和2年災農地 ・農業用施設災 害復旧事業	令和2年災農地 ・農業用施設災 害復旧事業	目的 補助事業を活用し、令和2年中に豪雨により被災した農地農業用施設の復旧を目的とする。	48,696,290
		取組実績 ○測量設計業務委託料(4件) 13,531,100円 ○災害応急復旧工事(2件) 9,548,000円 ○農地農業用施設災害復旧工事(10件) 25,505,400円	
		成果 被災した農地農業用施設を早急に原型復旧することにより農業生産を維持し、農業経営の安定化の確保ができた。	

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 1目 農地農業用施 設災害復旧費	(繰明)令和元 年災農地・農 業用施設災害 復旧事業	目的 補助事業を活用し、令和元年中に豪雨により被災した農地農業用施設の復旧を目的とする。	188,632,280
		取組実績 ○地質調査委託料(1件) 385,000円 ○農地農業用施設災害復旧工事(45件) 188,247,280円	
		成果 被災した農地農業用施設を早急に原型復旧することにより農業生産を維持し、農業経営の安定化の確保ができた。	
1項 農林水産施設 災害復旧費 2目 林業施設災害 復旧費	林業施設単独 災害復旧事業	目的 令和2年中に豪雨により被災した林業施設の復旧を目的とする。	17,631,350
		取組実績 ○災害応急復旧作業委託料(9件) 2,887,500円 ○林業施設災害復旧工事(27件) 14,501,850円 ○災害応急復旧工事(1件) 242,000円	
		成果 被災した林業施設を早急に原型復旧することにより林業生産を維持し、林業経営の安定化の確保ができた。	
	令和2年災林 業施設災害復 旧事業	目的 補助事業を活用し、令和2年度中に豪雨により被災した林業施設の復旧を目的とする。	7,903,400
		取組実績 ○測量設計業務委託料(3件) 7,854,000円 ○立木補償費(1件) 5,500円	
		成果 被災した林業施設を早急に原型復旧し、林業生産の維持と林業経営の安定化の確保をするため、事前準備を進め融雪後早期に工事着手できた。	

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 2目 林業施設災害 復旧費	(繰明)令和元 年災林業施設 災害復旧事業	目的 補助事業を活用し、令和元年中に豪雨により被災した林業施設の復旧を目的とする。	16,758,800
		取組実績 ○林業施設災害復旧工事(3件) 16,758,800円	
		成果 被災した林業施設を早急に原型復旧することにより林業生産を維持し、林業経営の安定化の確保ができた。	
1項 農林水産施設 災害復旧費 3目 漁港施設災害 復旧費	漁港施設単独 災害復旧事業	目的 令和2年中に冬季風浪等により被災した漁港施設の復旧を目的とする。	2,055,900
		取組実績 ○災害応急復旧作業委託料(1件) 662,200円 ○漁港施設災害復旧工事(3件) 1,393,700円	
		成果 被災した漁港施設を早急に原型復旧することにより漁業生産を維持し、漁業経営の安定化の確保ができた。	
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	土木施設単独 災害復旧事業	目的 台風や大雨等により被災した道路・河川等の施設を復旧することにより、安心・安全なまちづくりを推進する。	43,445,600
		取組実績 被災規模や緊急度を勘案して復旧工事を実施した。 ○測量設計委託料(1件) 231,000円 ○災害応急復旧作業委託料(41件) 10,322,400円 ○道路橋りょう災害復旧工事(24件) 18,588,900円 ○河川災害復旧工事(1件) 1,298,000円 ○災害応急復旧工事(22件) 13,005,300円	
		成果 復旧工事等を行い円滑な交通と洪水に強い治水対策施設ができたことにより市民への安全を確保した。	

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	令和2年公共 土木施設災害 復旧事業	<p>目的 令和2年中に発生した台風や大雨等により被災した道路・河川等の施設を復旧することにより、安心・安全なまちづくりを推進する。</p> <p>取組実績 道路・河川施設の重要度を考慮し、緊急度を勘案して災害復旧工事を実施した。</p> <p><被災原因> ・令和2年7月14日～16日 梅雨前線豪雨:2路線 ・令和2年7月27日～28日 梅雨前線豪雨:5路線、1河川 ※路線数等は災害査定件数</p> <p><道路災害:7路線> ○測量設計業務委託料(9件) 33,806,300円 ○道路橋りょう災害復旧工事(6件) 28,400,000円 ○災害応急復旧工事(2件) 4,994,000円 ○負担金補助及び交付金(1件) 44,651,558円 ・両津地区(海府幹線3号線) ・赤泊地区(苅場23号線ほか5路線)</p> <p><河川災害:1河川> ○測量設計業務委託料(1件) 1,859,000円 ○災害応急復旧工事(1件) 5,300,000円 ・赤泊地区(矢櫃川)</p> <p>成果 国庫負担金を活用した復旧工事等を行い円滑な交通と洪水に強い治水対策施設ができたことにより市民への安全を確保した。</p>	119,010,858
	(繰明)土木施 設単独災害復 旧事業	<p>目的 台風や大雨等により被災した道路・河川等の施設を復旧することにより、安心・安全なまちづくりを推進する。</p> <p>取組実績 被災規模や緊急度を勘案して復旧工事を実施した。</p> <p>○測量設計業務委託料(3件) 1,544,400円 ○災害応急復旧作業委託料(35件) 7,091,700円 ○道路橋りょう災害復旧工事(48件) 58,784,000円 ○河川災害復旧工事(6件) 4,815,800円 ○災害応急復旧工事(6件) 7,219,300円</p> <p>成果 復旧工事等を行い円滑な交通と洪水に強い治水対策施設ができたことにより市民への安全を確保した。</p>	79,455,200

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	(繰明)令和元 年災公共土木 施設災害復旧 事業	<p>目的 令和元年中に発生した台風や大雨等により被災した道路・河川等の施設を復旧することにより、安心・安全なまちづくりを推進する。</p> <p>取組実績 道路・河川施設の重要度を考慮し、緊急度を勘案して災害復旧工事を実施した。</p> <p><被災原因></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年6月29日～30日 梅雨前線豪雨:3路線 ・令和元年10月12日～13日 台風19号:5路線、1河川 <p>※路線数等は災害査定件数</p> <p><道路災害:6路線></p> <p>○道路橋りょう災害復旧工事(6件) 62,663,200円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(黒姫3号線 ほか2路線) ・相川地区(黒岩線) ・新穂地区(新穂井内1号線) ・真野地区(下黒山21号線) <p><河川災害:1河川></p> <p>○河川災害復旧工事(1件) 3,869,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新穂地区(武井野川) <p>成果 国庫負担金を活用した復旧工事等を行い円滑な交通と洪水に強い治水対策施設ができたことにより市民への安全を確保した。</p>	66,532,200

12款 公債費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)					
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○目的別地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)						
	区分	令和元年度末 現在高	令和2年度 発行額	令和2年度元利償還金			令和2年度末 現在高
				元金	利子	計	
	総務債	126,381	155,900	27,351	114	27,465	254,930
	民生債	24,996	0	8,191	390	8,581	16,805
	衛生債	494,785	8,800	95,561	5,925	101,486	408,024
	農林水産業債	1,068,190	33,100	179,044	14,319	193,363	922,246
	商工債	15,019	0	8,024	131	8,155	6,995
	土木債	1,057,424	176,100	174,199	15,493	189,692	1,059,325
	消防債	22,903	66,100	5,810	20	5,830	83,193
	教育債	1,122,558	907,500	296,195	8,506	304,701	1,733,863
	辺地対策 事業債	6,764,665	836,000	1,034,548	4,181	1,038,729	6,566,117
	過疎対策 事業債	4,625,618	724,800	647,732	9,303	657,035	4,702,686
	合併特例債	23,160,885	493,900	2,941,125	90,210	3,031,335	20,713,660
	災害復旧債	423,555	70,100	52,833	238	53,071	440,822
	減税補てん債	108,993	0	31,308	367	31,675	77,685
	臨時財政 対策債	15,489,565	750,032	1,458,352	45,018	1,503,370	14,781,245
	減収補填債	0	65,948	0	0	0	65,948
	猶予特例債	0	25,300	0	0	0	25,300
	小計	54,505,537	4,313,580	6,960,273	194,215	7,154,488	51,858,844
	一時借入金	0	0	0	0	0	0
	合計	54,505,537	4,313,580	6,960,273	194,215	7,154,488	51,858,844
	○地方債資金引受先別現在高 (単位:千円)						
借入先	令和元年度末 現在高	令和2年度 発行額	令和2年度 償還額	令和2年度末 現在高			
財政融資資金	27,128,339	2,407,880	3,210,673	26,325,546			
旧郵政公社資金	237,646	0	54,494	183,152			
金融機構資金	4,299,814	1,072,500	495,678	4,876,636			
銀行等引受資金	22,286,761	797,500	3,089,683	19,994,578			
共済等引受資金	402,340	35,700	55,370	382,670			
新潟県	150,637	0	54,375	96,262			
計	54,505,537	4,313,580	6,960,273	51,858,844			

(2) 新型コロナ対策に関する成果

施策区分	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
地域産業への支援	緊急事業継続支援費	<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援件数 国上乘支給分 法人:385件 個人:813件 基本支給分 法人:90件 個人:141件 電気料相当分 法人:50件 個人:68件 賃貸料相当分 法人:51件 個人:119件 計 法人:576件 個人:1,141件 合計:1,717件 ・支給金額 国上乘支給分 法人:191,319,000円 個人:198,170,000円 基本支給分 法人:26,900,000円 個人:21,114,000円 電気料相当分 法人:18,335,000円 個人:6,126,000円 賃貸料相当分 法人:9,509,000円 個人:20,946,000円 計 法人:246,063,000円 個人:246,356,000円 合計:492,419,000円 	492,419,000
	創業・事業拡大等支援事業	<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助件数 計画:10件 実績:6件 ・補助金額 計画:30,000,000円 実績:14,472,000円 	14,504,100
	商工業者支援事業	<p>○信用保証協会保証料補給金</p> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・件数:130件 ・補給金額:26,230,396円 	26,230,396
	観光施設運営費	<p>○観光施設指定管理者経営継続支援金</p> <p>取組実績</p> <p>ドンデン山荘、交流センター白雲台、サンライズ城が浜</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援件数 計画:3件 実績:3件 ・支援金額 計画:15,000,000円 実績:15,000,000円 	15,000,000
市民生活への支援	特別定額給付金給付事業	<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 計画:23,722世帯 53,683人 実績:23,646世帯 53,587人 ・助成金額 5,358,700,000円 	5,377,719,996
	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 計画:877件 実績:825件 ・助成金額 計画:58,490,000円 実績:55,410,000円 ・対象児童 計画:延1,262人 実績:延1,214人 	55,623,550

施策区分	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
市民生活への支援	コロナに負けるな!!子育て・暮らし応援券事業	取組実績 ・助成件数 計画:10,049件 13,089セット 申請:9,120件 12,044セット ・支払実績 13,600,000円	18,145,019
	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	取組実績 ・助成対象児童 計画:5,646人 実績:5,619人 ・助成金額 計画:56,460,000円 実績:56,190,000円	57,980,251
	子育て世帯への生活支援給付金給付事業	取組実績 ・助成対象児童 計画:6,529人 実績:6,334人 ・助成金額 計画:32,645,000円 実績:31,670,000円	31,763,859
	子育て世帯生活応援事業	取組実績 ・助成対象世帯 計画:2,061件 実績:1,969件 ・助成金額 計画:28,890,000円 実績:27,670,000円	29,266,165
	新生児臨時給付金給付事業	取組実績 ・助成対象児童 計画:248人 実績:215人 ・助成金額 計画:2,480,000円 実績:2,150,000円	21,548,453
感染防止への対応	防災対策事業	取組実績 ・金額 計画:28,182,000円 実績:34,139,432円	34,139,432
	保育対策総合支援事業	取組実績 ・助成件数 計画:公立 18園、私立 6園 実績:公立 18園、私立 5園 ・助成金額 計画:公立 8,477,000円 私立 2,303,000円 実績:公立 8,473,532円 私立 1,593,000円 ・助成内容 公立:マスク、消毒液、空気清浄機ほか 私立:マスク、消毒液、空気清浄機、体温計ほか	10,066,532
	元気な地域づくり支援事業	取組実績 ・補助件数 計画:50件 実績:59件 ・補助金額 計画:35,000,000円 実績:13,081,000円	13,081,000

施策区分	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
感染防止への対応	「新しい生活様式」対応支援事業	○「新しい生活様式」対応施設整備等支援事業補助金 取組実績 ・補助件数 一次募集 80件(改修50件、消耗29件、備品13件) 二次募集 344件(改修86件、消耗113件、備品207件) 合計 424件(改修136件、消耗142件、備品220件) ・補助金額 一次募集 22,243,000円 (うち、改修 19,261,000円) (うち、消耗 1,903,000円) (うち、備品 1,079,000円) 二次募集 55,075,000円 (うち、改修 33,171,000円) (うち、消耗 4,823,000円) (うち、備品 17,081,000円) 合計 77,318,000円 (うち、改修 52,432,000円) (うち、消耗 6,726,000円) (うち、備品 18,160,000円)	77,318,000
	消防防災施設・設備整備費	取組実績 ○仮眠室区画化整備事業 ・両津消防署仮眠室改修工事設計監理業務委託 1,637,900円 ・両津消防署仮眠室改修工事 14,342,900円 ○消毒用資機材整備事業 ・オゾンガス発生装置 4台 2,409,000円	18,389,800
地域経済の活性化	「新しい生活様式」対応支援事業	○出前・テイクアウト応援事業補助金 取組実績 ・補助金額 17,772,758円 ・登録店舗数 99店舗	17,772,758
		○「新しい生活様式」対応飲食店等応援事業補助金 取組実績 ・補助金額 15,715,744円 ・登録店舗数 95店舗	16,023,986
	安全・安心まちづくり事業	○地域対策 ・取組件数 計画:180件 実績:181件 ・取組金額 計画:100,000,000円 実績: 99,931,150円 ○原材料 ・取組件数 計画:42件 実績:38件 ・取組金額 計画:6,000,000円 実績:5,998,884円	105,930,034

施策区分	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
地域経済の活性化	県民限定宿泊施設利用促進事業	取組実績 ○第1弾(6～7月) ・参画施設 67施設 ・利用者 4,168人泊 ・交付額 20,871,600円 ○第2弾(11～2月) ・参画施設 59施設 ・利用者 9,339人泊 ・交付額 44,038,000円	65,590,862
	ポイント還元航路利用促進事業	取組実績 ○航路利用促進業務委託料 70,782,811円 ・車両ポイントバックキャンペーン ポイント付与期間:7/4～8/31 ポイント使用期間:7/4～9/9 付与数:668台 使用ポイント:9,701,528ポイント ・ドラ割・乗船ポイントバックキャンペーン ポイント付与期間:9/1～11/3 ポイント使用期間:9/1～12/10 付与数:ドラ割294台、乗船9,891人 使用ポイント:52,266,243ポイント	70,782,811
	プレミアム商品券発行事業	取組実績 ・販売セット数 計画:30,000セット 実績:29,944セット ・登録店舗数 501店舗 (うち、島内462店舗、 島外39店舗) ・利用実績店舗数 363店舗 (うち、島内327店舗、 島外36店舗)	216,743,053
	二次交通支援事業	取組実績 ・バス等割引助成 実績:2,515人 7,851,000円 ・タクシー割引助成 実績:425台 3,659,000円 ・レンタカー割引助成 実績:5,890台 21,284,000円	32,794,000
	島民限定日帰り入浴促進事業	取組実績 ○第1弾 ・助成金額 計画:6,000,000円 実績:4,265,360円 ・対象人数 計画:20,000人 実績:16,604人 ○第2弾 ・助成金額 計画:16,734,000円 実績:16,944,855円 ・対象人数 計画:67,096人 実績:66,782人	21,210,215

施策区分	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
教育環境の整備	小中学校情報機器整備費	○児童生徒1人1台端末整備 取組実績 ・タブレット3,690台 157,083,300円	157,083,300
		○オンライン学習・入出力支援装置整備 取組実績 ・カメラ・スピーカフォン113台 990,000円 ・モバイルルータ280台 3,388,000円 ・入出力支援ソフト 139,920円	6,705,820
		○GIGAスクールサポーターの配置 取組実績 ○小中学校ICTスクールサポーター等配置業務委託料 7,509,150円	7,509,150
	学校再開に伴う感染症対策 ・学習支援事業	○小学校 取組実績 ・感染症対策衛生用品の購入 15,542,000円 ・校内消毒作業の委託実施 1,396,890円 ・感染症予防のための備品購入 6,722,346円 ・タイムレコーダー操作研修の実施 233,832円	23,895,068
		○中学校 取組実績 ・感染症対策衛生用品の購入 9,581,000円 ・校内消毒作業の委託実施 938,564円 ・感染症予防のための備品購入 3,309,900円 ・タイムレコーダー操作研修の実施 107,168円	13,936,632
ワクチン接種体制の確保	ワクチン接種体制確保事業	取組実績 ・システム改修委託料 440,000円 ・新型コロナウイルスワクチン予防接種券、封筒印刷 5,796,692円 ・消耗品費ほか 4,744,739円	10,981,431

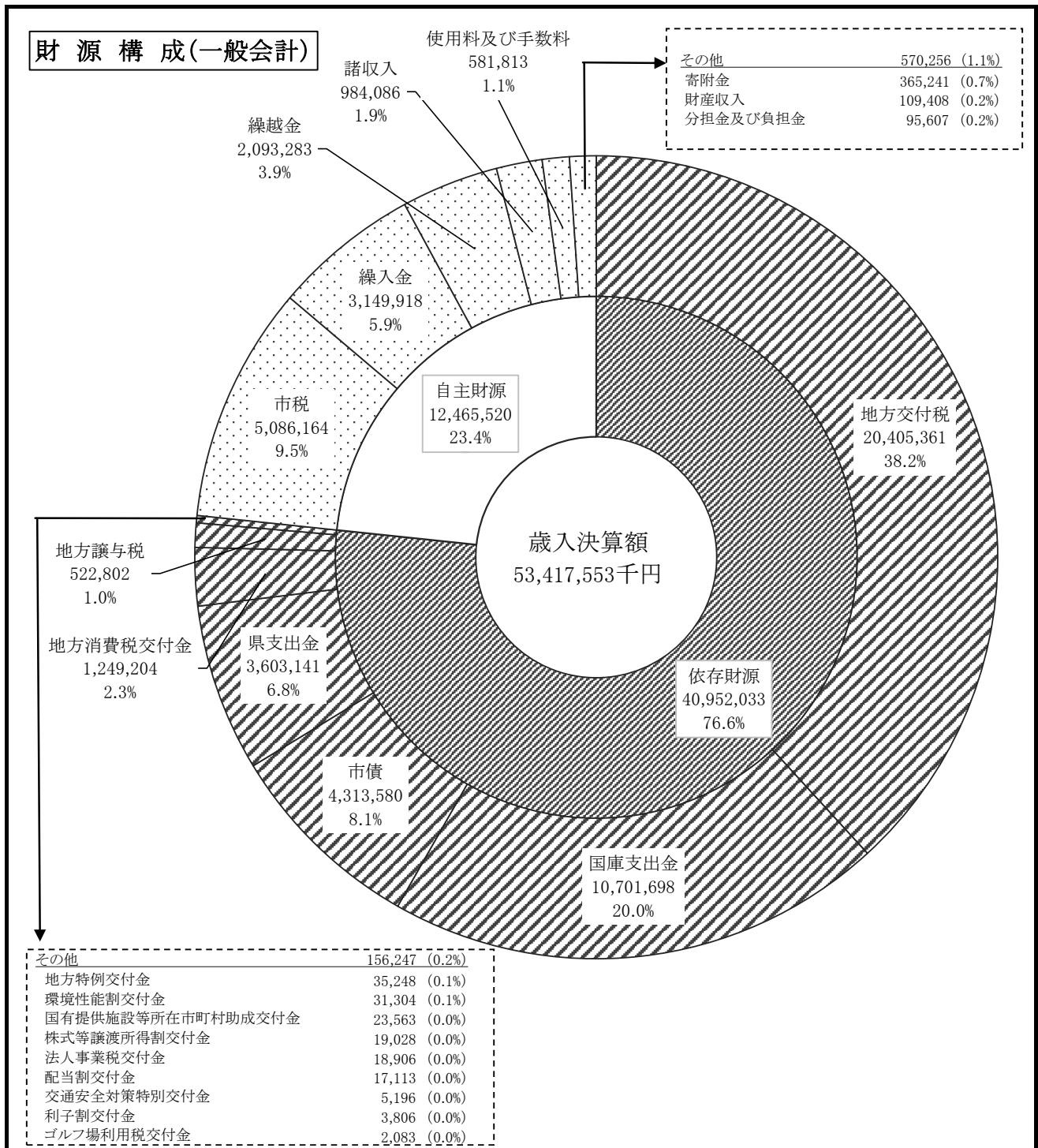
(3) 歳入の状況

(単位:千円、%)

項 目	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 市 税	5,086,164	9.5	5,143,785	11.3	△ 57,621	△ 1.1
2. 地 方 譲 与 税	522,802	1.0	506,830	1.1	15,972	3.2
3. 利 子 割 交 付 金	3,806	0.0	3,567	0.0	239	6.7
4. 配 当 割 交 付 金	17,113	0.0	18,237	0.0	△ 1,124	△ 6.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	19,028	0.0	9,849	0.0	9,179	93.2
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	18,906	0.0	0	0.0	18,906	皆増
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	1,249,204	2.3	1,021,357	2.2	227,847	22.3
8. ゴルフ場利用税交付金	2,083	0.0	1,971	0.0	112	5.7
9. 自動車取得税交付金	0	0.0	65,196	0.1	△ 65,196	皆減
10. 環境性能割交付金	31,304	0.1	17,318	0.0	13,986	80.8
11. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	23,563	0.0	24,648	0.1	△ 1,085	△ 4.4
12. 地 方 特 例 交 付 金	35,248	0.1	132,218	0.3	△ 96,970	△ 73.3
13. 地 方 交 付 税	20,405,361	38.2	20,299,510	44.4	105,851	0.5
14. 交通安全対策特別交付金	5,196	0.0	4,820	0.0	376	7.8
15. 分担金及び負担金	95,607	0.2	151,610	0.3	△ 56,003	△ 36.9
16. 使用料及び手数料	581,813	1.1	655,176	1.4	△ 73,363	△ 11.2
17. 国 庫 支 出 金	10,701,698	20.0	3,677,895	8.1	7,023,803	191.0
18. 県 支 出 金	3,603,141	6.8	3,848,400	8.4	△ 245,259	△ 6.4
19. 財 産 収 入	109,408	0.2	120,159	0.3	△ 10,751	△ 8.9
20. 寄 附 金	365,241	0.7	294,829	0.7	70,412	23.9
21. 繰 入 金	3,149,918	5.9	2,722,704	6.0	427,214	15.7
22. 繰 越 金	2,093,283	3.9	2,044,537	4.5	48,746	2.4
23. 諸 収 入	984,086	1.9	1,028,158	2.3	△ 44,072	△ 4.3
24. 市 債	4,313,580	8.1	3,899,047	8.5	414,533	10.6
歳 入 合 計	53,417,553	100.0	45,691,821	100.0	7,725,732	16.9

○ 財 源 構 成

(単位:千円、%)



歳入は市税、諸収入、繰入金等、佐渡市自ら徴収又は収納することのできる「自主財源」と、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税等、国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする「依存財源」に区分されます。

歳入総額のうち自主財源は124億6,552万円で、23.4%に当たります。前年度は121億6,095万8千円で歳入総額の26.8%でしたので、構成比では3.4ポイント自主財源の割合が低くなり、金額では3億456万2千円増加しています。

また、依存財源は409億5,203万3千円で、76.6%に当たります。前年度は335億3,086万3千円で歳入総額の73.2%でしたので、構成比では3.4ポイント依存財源の割合が高くなりました。

歳入額全体では、国庫支出金が大幅に増額したことから77億2,573万2千円増額しています。

○ 市 税 の 状 況

税 目	令和2年度			令和元年度			比 較	
	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	収入額	
							増減額(千円)	増減率(%)
1. 市民税	2,077,103	2,043,691	98.4	2,134,808	2,079,046	97.4	△ 35,355	△ 1.7
個 人	1,824,806	1,795,892	98.4	1,844,741	1,794,898	97.3	994	0.1
法 人	252,297	247,799	98.2	290,067	284,148	98.0	△ 36,349	△ 12.8
2. 固定資産税	2,961,430	2,417,554	81.6	2,940,888	2,427,047	82.5	△ 9,493	△ 0.4
固 定 資 産 税	2,947,241	2,403,365	81.5	2,926,476	2,412,635	82.4	△ 9,270	△ 0.4
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	14,189	14,189	100.0	14,412	14,412	100.0	△ 223	△ 1.5
3. 軽自動車税	297,297	281,353	94.6	286,142	269,289	94.1	12,064	4.5
4. 市たばこ税	332,298	332,298	100.0	344,498	344,498	100.0	△ 12,200	△ 3.5
5. 入湯税	12,164	11,268	92.6	24,801	23,905	96.4	△ 12,637	△ 52.9
合 計	5,680,292	5,086,164	89.5	5,731,137	5,143,785	89.8	△ 57,621	△ 1.1

○ 目的税等の使途に関する調書

市税の中で、一定の政策目的を達成するために使途を限定して課税しているものを目的税といいます。入湯税は、観光振興、消防施設などの整備や環境衛生施設に要する経費に充てるため、入湯客に課税しています。

また、平成26年4月から引き上げられた地方消費税の増収分については、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています(平成26年1月24日付け総務省通知)。森林環境譲与税は森林整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の使用促進等に要する経費に充てるものとされています(平成31年法律第3号 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律)。

1 入湯税

決算額11,268千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
観光振興	410,112	246,023	41,100	73,363	49,626	6,465
消防施設	279,292	40,934	188,000	21,664	28,694	3,738
環境衛生施設	15,230	7,058	0	0	8,172	1,065
合計	704,634	294,015	229,100	95,027	86,492	11,268

2 地方消費税交付金

決算額1,249,204千円のうち社会保障財源化分665,147千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
社会福祉	2,949,154	1,903,986	0	51,781	993,387	212,896
社会保険(国保・介護等)	1,888,580	286,400	0	0	1,602,180	343,367
保健衛生	527,702	3,878	0	15,761	508,063	108,884
合計	5,365,436	2,194,264	0	67,542	3,103,630	665,147

3 森林環境譲与税

決算額34,860千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
意向調査	2,244				2,244	2,244
林道等の整備	28,941				28,941	27,226
林業就業者の育成	200				200	200
その他(森林整備)	2,463				2,463	2,463
木造公共建築物の整備等	1,120				1,120	1,120
専門員の雇用	1,607				1,607	1,607
合計	36,575	0	0	0	36,575	34,860

(4) 歳出の状況

○ 目的別内訳

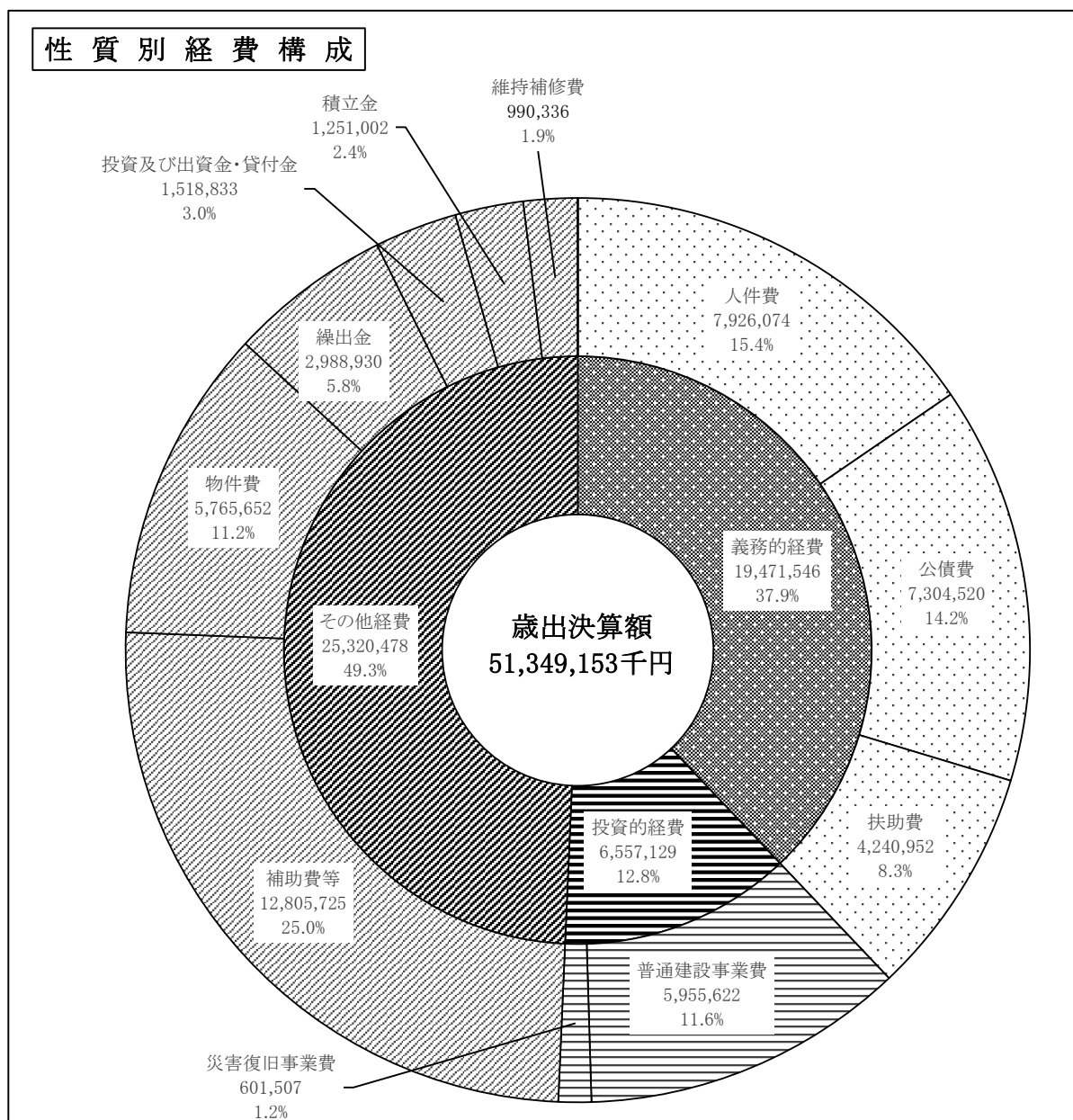
(単位:千円、%)

項 目	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 議 会 費	184,577	0.4	181,128	0.4	3,449	1.9
2. 総 務 費	12,322,961	24.0	6,761,735	15.5	5,561,226	82.2
3. 民 生 費	9,848,197	19.2	9,888,805	22.7	△ 40,608	△ 0.4
4. 衛 生 費	4,703,652	9.2	4,545,038	10.4	158,614	3.5
5. 労 働 費	26,461	0.0	20,300	0.1	6,161	30.3
6. 農 林 水 産 業 費	3,211,719	6.3	3,251,252	7.5	△ 39,533	△ 1.2
7. 商 工 費	2,276,567	4.4	1,399,583	3.2	876,984	62.7
8. 土 木 費	4,441,794	8.6	4,010,687	9.2	431,107	10.7
9. 消 防 費	2,078,798	4.0	2,022,562	4.6	56,236	2.8
10. 教 育 費	4,498,432	8.8	3,488,080	8.0	1,010,352	29.0
11. 災 害 復 旧 費	601,507	1.2	585,412	1.3	16,095	2.7
12. 公 債 費	7,154,488	13.9	7,443,956	17.1	△ 289,468	△ 3.9
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	51,349,153	100.0	43,598,538	100.0	7,750,615	17.8

○ 性質別内訳

(単位:千円、%)

項 目	令和2年度		令和元年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 人 件 費	7,926,074	15.4	7,061,638	16.2	864,436	12.2
2. 物 件 費	5,765,652	11.2	5,943,774	13.6	△ 178,122	△ 3.0
3. 維 持 補 修 費	990,336	1.9	653,549	1.5	336,787	51.5
4. 扶 助 費	4,240,952	8.3	4,596,755	10.6	△ 355,803	△ 7.7
5. 補 助 費 等	12,805,725	25.0	5,094,309	11.7	7,711,416	151.4
6. 公 債 費	7,304,520	14.2	7,593,956	17.4	△ 289,436	△ 3.8
7. 投資及び出資金・貸付金	1,518,833	3.0	1,152,815	2.7	366,018	31.7
8. 繰 出 金	2,988,930	5.8	4,582,680	10.5	△ 1,593,750	△ 34.8
9. 積 立 金	1,251,002	2.4	1,230,999	2.8	20,003	1.6
10. 普通建設事業費	5,955,622	11.6	5,102,793	11.7	852,829	16.7
11. 災害復旧事業費	601,507	1.2	585,270	1.3	16,237	2.8
12. 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
13. 前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	51,349,153	100.0	43,598,538	100.0	7,750,615	17.8

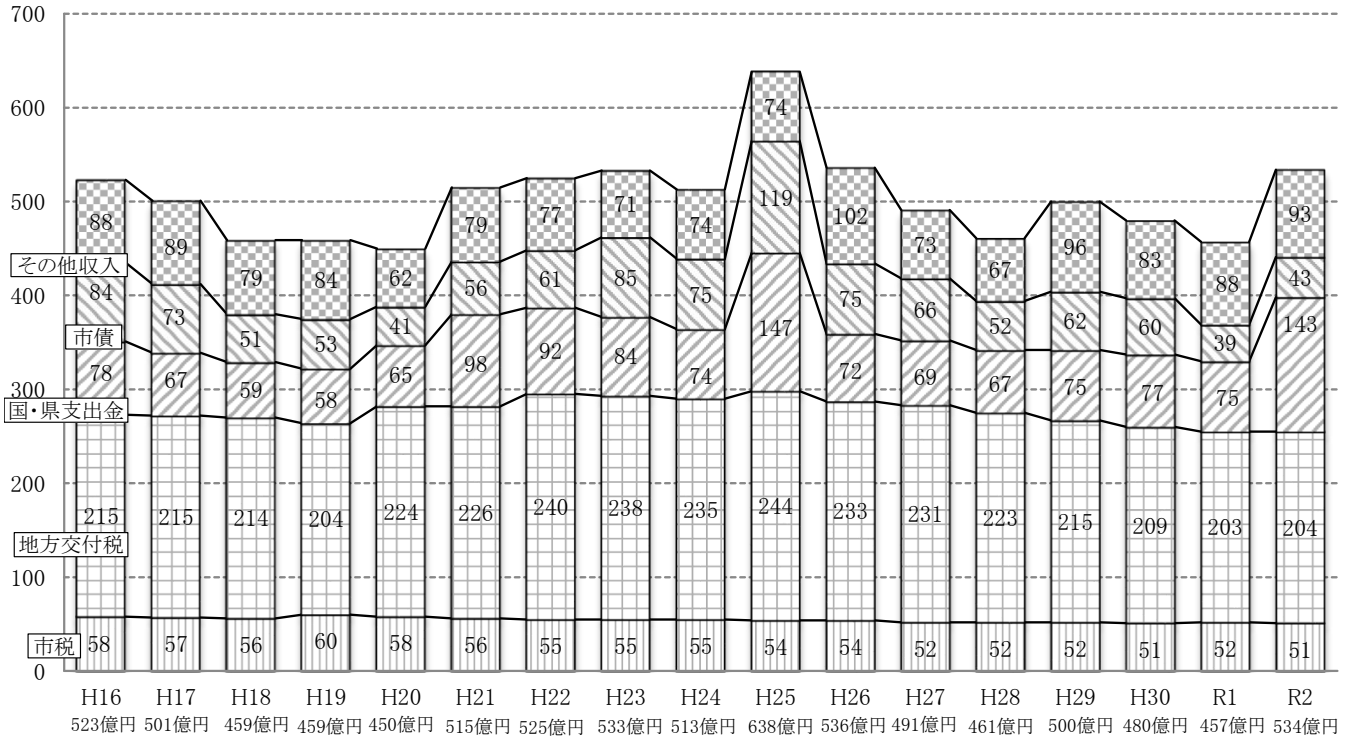


- ◆義務的経費…公債費、人件費、扶助費 (前年度比 2億1,919万7千円の増)
 ・歳出のうち、その支出が義務付けられており、任意に削減することができない経費。
 扶助費、公債費が減額しましたが、会計年度任用職員制度開始に伴い人件費が増額したため、義務的経費は増額となりました。
- ◆投資的経費…普通建設事業費、災害復旧事業費 (前年度比 8億6,906万6千円の増)
 ・歳出のうち、公共施設や道路など社会資本の形成のために支出された経費。
 佐渡中央会館整備事業、埋没農薬最終処理事業、消防指令システム改修費などの増により、普通建設事業費が増加したため、投資的経費は増額となりました。
- ◆その他経費…物件費、補助費等、繰出金、積立金、投資及び出資金・貸付金、維持補修費
 ・義務的経費及び投資的経費以外の経費。 (前年度比 66億6,235万2千円の増)
 特別定額給付金給付事業や緊急事業継続支援費などの新型コロナウイルス感染症に関する補助費が大幅に増額したため、その他経費は増額となりました。

(5) 決算額の推移

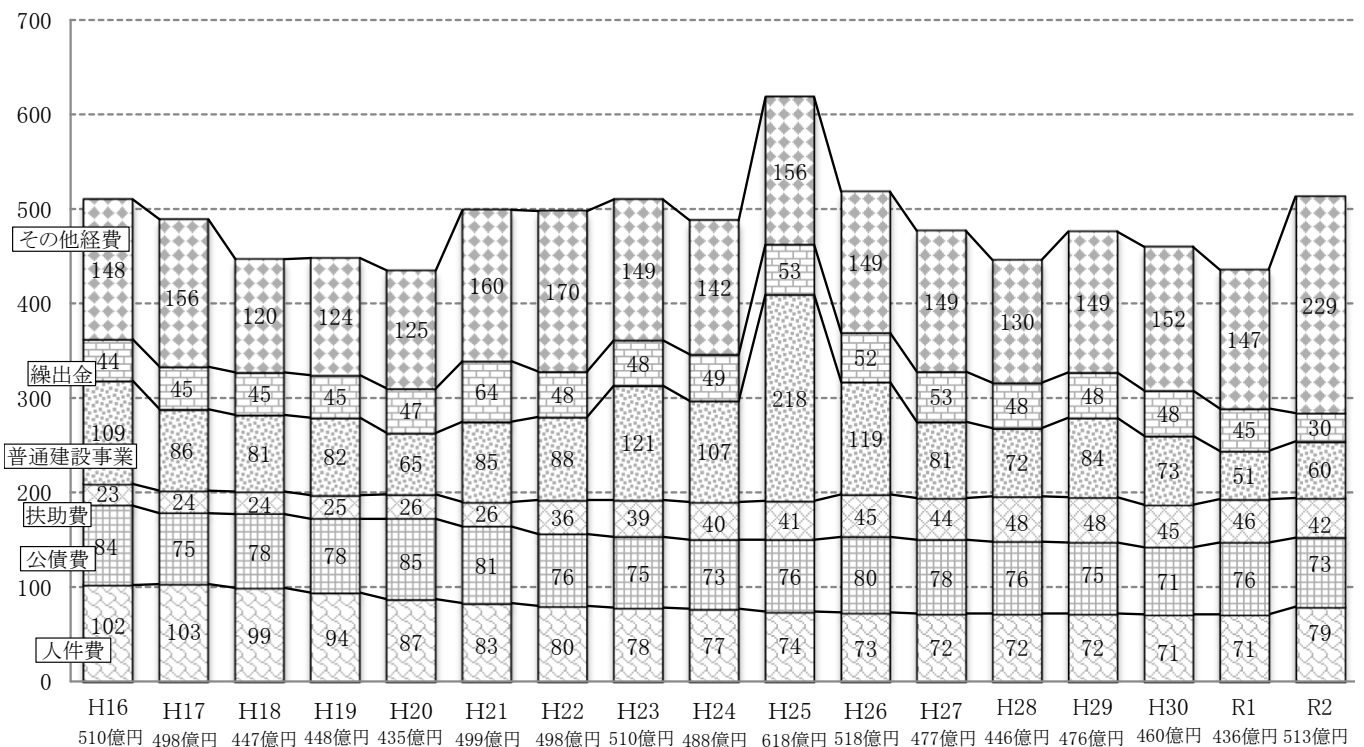
歳入

単位:億円



歳出

単位:億円



(6) 基金現在高

1. 一般会計

(単位:千円、%)

区分	令和元年度 末 残 高	令和2年度中の増減		令和2年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
財政調整基金	7,261,655	686,844	1,866,158	6,082,341	△ 1,179,314	△ 16.2
減債基金	1,608,021	3,754	203,000	1,408,775	△ 199,246	△ 12.4
行政庁舎建設基金	321,465	100,028	0	421,493	100,028	31.1
地域福祉基金	78,268	10,307	10,200	78,375	107	0.1
トキ環境整備基金	147,861	48,209	59,522	136,548	△ 11,313	△ 7.7
国営・県営総合土地改良事業基金	344,657	304	446	344,515	△ 142	△ 0.0
産業振興基金	162,998	10,062	22,000	151,060	△ 11,938	△ 7.3
教育文化振興基金	356,517	61,250	256,440	161,327	△ 195,190	△ 54.7
地域振興基金	6,169,022	32,642	335,300	5,866,364	△ 302,658	△ 4.9
堀口基金	150,683	886	6,657	144,912	△ 5,771	△ 3.8
過疎地域自立促進特別事業基金	1,649,101	256,871	288,600	1,617,372	△ 31,729	△ 1.9
世界遺産推進基金	151,712	12,045	0	163,757	12,045	7.9
子ども未来応援基金	25,701	27,802	0	53,503	27,802	108.2
計	18,427,661	1,251,004	3,048,323	16,630,342	△ 1,797,319	△ 9.8

(定額運用基金)

(単位:千円、%)

区分	令和元年度 末 残 高	令和2年度中の増減		令和2年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
畜産振興基金	14,438	0	0	14,438	0	0.0
肉用牛特別導入事業基金	12,454	2	0	12,456	2	0.0
土地開発基金	1,004,629	91	0	1,004,720	91	0.0
計	1,031,521	93	0	1,031,614	93	0.0

2. 特別会計

(単位:千円、%)

区分	令和元年度 末 残 高	令和2年度中の増減		令和2年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
国民健康保険事業財政調整基金	285,866	25	145,000	140,891	△ 144,975	△ 50.7
介護給付費準備基金	345,042	100,751	137,087	308,706	△ 36,336	△ 10.5
特別養護老人ホーム歌代の里運営基金	6	0	0	6	0	0.0
五十里財産区財政調整基金	15,313	1	0	15,314	1	0.0
二宮財産区財政調整基金	13,639	2	0	13,641	2	0.0
真野財産区基金	2,657	0	0	2,657	0	0.0
小水力発電所運営事業基金	24,707	8,237	0	32,944	8,237	33.3
計	687,230	109,016	282,087	514,159	△ 173,071	△ 25.2

2 国民健康保険特別会計

成果説明（実績内容）

1. 一般状況 (令和3年3月31日)

(1). 世帯状況

令和2年度末総数		国民健康保険加入状況		
		令和2年度末		令和2年度平均
		加入状況	加入割合	
世帯総数	23,415 世帯	8,807 世帯	37.61 %	8,869 世帯
総人口	52,467 人	13,572 人	25.87 %	13,716 人

※総数は、住民基本台帳による。

(2). 被保険者の状況

		令和2年度末				
		年度末現在 被保険者数	(再掲) 未就学児	(再掲) 前期高齢者	(再掲) 70歳以上一般	(再掲) 70歳以上 現役並み所得
被保険者総数		13,572 人	192 人	7,229 人	4,084 人	119 人
内訳	一般被保険者	13,572 人	192 人	7,229 人	4,084 人	119 人
	退職被保険者等	0 人	0 人			

2. 保険税状況

		調定額	収入済額	徴収率
現年度分	一般被保険者分	937,726 千円	904,764 千円	96.48 %
	退職被保険者等分	0 千円	0 千円	
	計	937,723 千円	904,764 千円	96.49 %
滞納繰越分	一般被保険者分	205,996 千円	47,152 千円	22.89 %
	退職被保険者等分	1,633 千円	553 千円	33.86 %
	計	207,629 千円	47,705 千円	22.98 %
合計		1,145,355 千円	952,469 千円	83.16 %

3. 経理状況

歳入			歳出		
費目	収入済額	構成比	費目	支出済額	構成比
国民健康保険税	952,469 千円	15.64 %	総務費	80,026 千円	1.35 %
国庫支出金	15,362 千円	0.25 %	保険給付費	4,306,981 千円	72.55 %
県支出金	4,387,448 千円	72.05 %	国民健康保険事業費納付金	1,472,537 千円	24.80 %
一般会計繰入金	452,379 千円	7.43 %	保健事業費	49,481 千円	0.83 %
基金繰入金	145,000 千円	2.38 %	基金積立金	26 千円	0.00 %
繰越金	116,392 千円	1.91 %	諸支出金等	28,034 千円	0.47 %
その他収入	20,916 千円	0.34 %			
合計	6,089,966 千円	100.0 %	合計	5,937,085 千円	100.0 %

歳入歳出差引額

152,881 千円

成果説明（実績内容）

4. 保険給付状況

(1). 保険給付の状況

	年度平均被 保険者数 A	区 分	件 数 ア	給 付 額 イ	被保険者1人当り 給付額 イ÷A	構成比
一 般 被保険者	13,716 人	療養給付費	179,743 件	3,675,949 千円	268,004 円	85.35%
		療 養 費	6,232 件	43,448 千円	3,168 円	1.01%
		高額療養費	10,166 件	566,050 千円	41,269 円	13.14%
		移 送 費	2 件	34 千円	2 円	0.00%
		給付額計		4,285,481 千円	312,443 円	99.50%
退 職 被保険者 等	0 人	療養給付費	△ 33 件	△ 67 千円	円	
		療 養 費	1 件	5 千円	円	
		高額療養費	0 件	171 千円	円	
		移 送 費	0 件	0 千円	円	
		給付額計		109 千円	円	
被保険者 計	13,716 人	出産育児一時金	20 件	8,220 千円	599 円	0.19%
		葬 祭 費	108 件	5,400 千円	394 円	0.13%
		審査支払手数料	185,685 件	7,639 千円	557 円	0.18%
		保 険 給 付 費 計		4,306,849 千円	314,002 円	100.0%

(2). 療養給付費における費用等の状況

種 別	内 訳	件 数 ア	日・回数 イ	費 用 額 ウ	1 件 当 り 費 用 額 ウ÷ア	日・回数当り 費 用 額 ウ÷イ	被保険者1人 当り費用額 ウ÷A
一 般 被保険者	入 院	3,445 件	59,651 日	1,982,227 千円	575,392 円	33,230 円	144,519 円
	入院外	102,252 件	143,967 日	2,114,067 千円	20,675 円	14,684 円	154,131 円
	歯 科	25,286 件	40,893 日	305,867 千円	12,096 円	7,480 円	22,300 円
	調 剤	48,637 件	55,507 枚	474,276 千円	9,751 円	8,544 円	34,578 円
	食事療養	3,210 件	154,437 回	103,221 千円	32,156 円	668 円	7,526 円
	訪問看護	123 件	678 日	8,094 千円	65,805 円	11,938 円	590 円
退 職 被保険者 等	入 院	0 件	0 日	0 千円	0 円	0 円	円
	入院外	△ 16 件	△ 17 日	△ 34 千円	△ 2,111 円	△ 1,987 円	円
	歯 科	△ 2 件	△ 3 日	△ 19 千円	△ 9,620 円	△ 6,413 円	円
	調 剤	△ 16 件	△ 17 枚	△ 42 千円	△ 2,628 円	△ 2,473 円	円
	食事療養	0 件	0 回	0 千円	0 円	0 円	円
	訪問看護	0 件	0 日	0 千円	0 円	0 円	円
被 保 険 者 計	入 院	3,445 件	59,651 日	1,982,227 千円	575,392 円	33,230 円	144,519 円
	入院外	102,236 件	143,950 日	2,114,034 千円	20,678 円	14,686 円	154,129 円
	歯 科	25,284 件	40,890 日	305,848 千円	12,097 円	7,480 円	22,299 円
	調 剤	48,621 件	55,490 枚	474,234 千円	9,754 円	8,546 円	34,575 円
	食事療養	3,210 件	154,437 回	103,221 千円	32,156 円	668 円	7,526 円
	訪問看護	123 件	678 日	8,094 千円	65,805 円	11,938 円	590 円

3 後期高齢者医療特別会計

成果説明（実績内容）

○一般状況

（令和3年3月31日）

年度末人口	後期高齢者医療被保険者数	加入率
52,467 人	12,612 人	24.04 %

○保険料状況

保険料収納額			
現年度(特別徴収)分(千円)	現年度(普通徴収)分(千円)	滞納繰越分 (千円)	合計(千円)
417,289	127,120	1,355	545,764

○経理状況

歳入(千円)						合計
科目	保険料	手数料	他会計繰入金	その他収入	繰越金	
金額	545,764	72	249,230	21,461	8,228	824,755
構成比	66.17 %	0.01 %	30.22 %	2.60 %	1.00 %	100 %

歳出(千円)					合計
科目	一般管理費	徴収費	広域連合納付金	その他支出	
金額	30,565	3,235	776,217	2,053	812,070
構成比	3.76 %	0.40 %	95.58 %	0.26 %	100 %

歳入歳出差引額(千円)	12,685
-------------	--------

4 介護保険特別会計

成果説明（実績内容）

介護保険法の規定に基づき、市が保険者となり、被保険者が負担する保険料と国・県・市の公費負担を財源として、介護が必要となったときに、その状態に応じて必要となる介護サービスを利用者の選択により、総合的に給付した。

1. 第1号被保険者数(令和3年3月31日現在)

年齢区分	被保険者数
65歳以上75歳未満	9,417人
75歳以上85歳未満	7,036人
85歳以上	5,553人
計	22,006人

2. 要介護・要支援認定申請件数(令和2年4月～令和3年3月)

区分	件数
新規申請	945件
更新申請	2,576件
変更申請	587件
計	4,108件

3. 要介護・要支援認定状況(令和3年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者(A)	517人	583人	959人	945人	716人	696人	530人	4,946人
65歳以上75歳未満	41人	73人	63人	66人	57人	58人	43人	401人
75歳以上	476人	510人	896人	879人	659人	638人	487人	4,545人
第2号被保険者(B)	6人	10人	14人	12人	6人	12人	13人	73人
計(A)+(B)	523人	593人	973人	957人	722人	708人	543人	5,019人

4. 保険料の賦課徴収状況(第1号被保険者)

(1) 所得段階区分別被保険者数(令和3年3月31日現在)

区分	被保険者数
第1段階 ・生活保護受給者、市民税世帯非課税で老齢福祉年金受給者等 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	3,435人
第2段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	2,519人
第3段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	2,347人
第4段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	2,308人
第5段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	3,924人
第6段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が120万円未満の方	3,921人
第7段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が200万円未満の方	2,168人
第8段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が300万円未満の方	779人
第9段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が300万円以上の方	605人
計	22,006人

(2) 保険料賦課徴収状況

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率
現年度分	特別徴収分	1,357,756,800円	100.0%
	普通徴収分	96,348,800円	94.8%
過年度分	滞納繰越分	23,206,416円	30.7%
	計	1,477,312,016円	98.6%

成果説明（実績内容）

5. 保険給付の状況

保険給付総額は、8,122,659千円で、歳出総額の90.7%を占めている。
 昨年度の給付費総額8,021,736千円と比較して、額で100,923千円増加している。

(1) 保険給付額(令和2年4月～令和3年3月審査分)

区分	保険給付費	延べ受給者等	1人(件)当り給付費	
介護・予防サービス等諸費	居宅介護(予防)サービス給付費	2,787,596,668 円	57,788 人	48,238 円
	介護(予防)地域密着型サービス給付費	1,244,123,779 円	6,873 人	181,016 円
	施設介護サービス給付費	3,062,309,954 円	11,980 人	255,618 円
	居宅介護(予防)福祉用具購入給付費	11,284,649 円	328 件	34,404 円
	居宅介護(予防)住宅改修給付費	17,126,940 円	179 件	95,681 円
	居宅介護(予防)サービス計画給付費	401,261,360 円	28,839 件	13,913 円
	計	7,523,703,350 円		
	高額介護サービス等諸費	188,327,892 円	16,793 件	11,214 円
	特定入所者介護サービス等費	386,885,302 円	21,467 件	18,022 円
	高額医療合算介護サービス等諸費	19,530,371 円	822 件	23,759 円
その他諸費(審査支払手数料)	4,211,680 円	105,292 件		
合計	8,122,658,595 円			

(2) 介護サービス延べ受給者数(令和2年4月～令和3年3月審査分)

区分	居宅サービス受給者	地域密着型サービス受給者数	施設サービス受給者	合計
第1号被保険者	31,356 人	6,592 人	11,913 人	49,861 人
第2号被保険者	611 人	148 人	36 人	795 人
計	31,967 人	6,740 人	11,949 人	50,656 人

6. 地域支援事業の状況

要支援・要介護状態になる前からの介護予防事業を推進するとともに、地域の高齢者やその家族等を支援するため、包括的支援・任意事業に取り組んだ。

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業 事業決算額 190,863,457 円

要支援1、2の認定を受けた方や、基本チェックリストにより生活機能の低下が見られた方が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と65歳以上の全ての方が利用できる「一般介護予防事業」を実施した。

① 介護予防訪問介護・通所介護相当サービス

介護予防訪問介護相当サービス	2,212人
介護予防通所介護相当サービス	3,539人

② 事業対象者実態把握状況

事業対象者実態把握実施者数	884人
---------------	------

③ 通所型サービス(短期集中型)事業

内容		開催数	利用者数	延べ利用者数
委託	運動プログラム教室(器械使用)	156回	62人(実)	830人
	運動・栄養・口腔プログラム教室	88回	29人(実)	316人

④ 訪問型サービス(短期集中型)事業

内容		訪問回数	人数
直営	市の保健師・栄養士が訪問	13回	4人(実)

成果説明（実績内容）

⑤一般介護予防事業

地域の高齢者が介護予防に向けた取組を主体的に行えるよう各種教室を実施した。

ア. 介護予防普及啓発事業

事業		開催数	延べ人数
委託	介護予防教室(佐渡市社会福祉協議会)	624回	7,015人
	介護予防教室(佐渡ふれあい福祉会)	110回	553人
	介護予防教室<閉じこもり予防>(えんや健康クラブ)	179回	1,233人
	介護予防教室<運動機能向上>(えんや健康クラブ)	169回	3,001人
	介護予防教室(元気トキめきクラブ)	179回	1,652人
	介護予防教室(佐渡市スポーツ推進員協議会)	20回	135人
	介護予防教室(佐渡市スポーツ協会)	150回	1,382人
	介護予防教室(南佐渡地域医療センター)	23回	135人
	出前太鼓	30回	323人
	音楽健康教室	10回	108人
直営	地区健康学習会	104回	1,025人
	機能訓練事業	10回	103人
	健康教育	29回	384人
	健康相談	43回	131人
	介護予防教室(脳の健康教室)(中止)	0回	0人
	介護予防教室(認知症予防教室)	10回	104人
	しゃきっと教室事業評価(中止)	0回	0人
自主活動	しゃきっと教室自主グループ活動(中止)	0回	0人

イ. 地域介護予防活動支援事業

事業	開催数	延べ人数
自主活動組織支援(地区組織育成・支援事業)	3回	23人
サポーター養成教室	15回	55人
脳の健康教室学習サポーター養成研修(中止)	0回	0人

⑥介護保険ボランティアポイント制度事業

要介護認定を受けていない65歳以上の方がボランティア活動を通じて、健康増進と介護予防を図り、いきいきとした地域づくりを推進することを目的として実施した。

介護保険ボランティアポイント制度	183人
------------------	------

(2)包括的支援事業

事業決算額

212,055,935 円

ア. 地域包括支援センター運営事業

市内4か所に地域包括支援センターを設置し、各種相談を幅広く受け付け、高齢者等の支援を行った。

介護予防ケアマネジメント	390件
総合相談	1,418件
権利擁護	101件
包括的・継続的ケアマネジメント	136件

イ. 地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターの適切な運営、公正かつ中立な性質の確保、その他センターの円滑な運営を図るため、運営協議会を設置している。

地域包括支援センター運営協議会	2回開催
-----------------	------

ウ. 地域ケア会議推進事業

高齢者の支援に係る課題について、地域包括支援センター及び関係する専門機関が、課題解決に向け連携して取組むため、地域包括ケア会議を設置している。

地域包括ケア会議	3回開催
担当圏域包括ケア会議	8回開催
地域ケア個別会議	26回開催
介護予防のための地域ケア個別会議	16回開催

エ. 認知症対策総合推進事業

認知症になっても住み慣れた地域で生活していくために、医療、介護等が連携するネットワークの構築を図った。

物忘れ相談会(27回開催)	1人
認知症カフェ(16回開催)	203人
認知症サポーター養成講座(8回開催)	114人
認知症初期集中支援チーム員会議	16回開催

成果説明（実績内容）

オ.生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステム構築に向け、各地域の特性に寄り添った支え合いを推進していくため、生活支援コーディネーターを8名（1層2名、2層6名）配置し、地域の課題・ニーズ、資源把握及び広報活動等を実施した。

多様な主体のネットワークの構築を図るための協議体を開催するとともに、出前講座等で支え合いの意識啓発を行い、担い手養成講座で生活支援等の担い手の養成を図った。

支え合い地域づくり講座	2回開催
第1層協議体（全体会・部会）	4回開催
第2層協議体	9回開催
担い手養成講座等	5回開催
出前講座（講話、ワークショップ等）	75回開催

カ.在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住みなれた地域で自分らしい暮らしが出来るよう、医療と介護の関係機関が連携し、多職種協働により体制の構築を図った。

佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会 通常総会・理事会	5回開催
多職種連携研修会	2回開催
『入退院調整ルール』に係る検討会	2回開催
「ゆいノート」出前講座	8回開催

(3)任意事業

事業決算額

50,026,666 円

ア. 家族介護支援事業

要介護被保険者の状態の維持・改善を目的として、適切な介護知識及び技術の習得並びに外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催するとともに、介護者の負担減のために介護用品を支給した。

家族介護教室(中止)	0人
介護用品支給事業	820人

イ. 住宅改修支援事業

住宅改修費の支給申請に係る理由書を作成した場合の経費の助成を行った。

住宅改修支援事業補助金	10件
-------------	-----

ウ. 成年後見制度利用支援事業

認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするため、成年後見制度を円滑に利用できるように支援を行った。

成年後見制度利用支援	55件
------------	-----

エ. 配食サービス事業

65歳以上の一人暮らし、高齢者のみ世帯又は身体障がい者で自立支援の観点からサービスの必要があると認められる方を対象にして、高齢者の食生活に配慮した食事を定期的に宅配するとともに安否確認を実施した。

配食サービス	360人
--------	------

5 小水力発電特別会計

1款 農林水産事業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 1目 発電事業費	小水力発電事業	目的 既存の農業水利施設(小倉ダム)が有する包蔵水力と未利用落差を活用した小水力発電事業を行う。	22,702,539
		取組実績 年間発電量:606,921kWh ○発電施設修繕積立金 1,815,000円 ○発電施設更新積立金 6,420,000円 ○一般会計繰出金 10,822,606円 ・発電施設整備費返済金 9,250,000円 ・土地改良施設維持管理管理費充当 1,572,606円	
		成果 土地改良施設の維持管理費の節減及び温室効果ガス排出抑制を図った。	

6 歌代の里特別会計

1款 特別養護老人ホーム費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	目的 職員の資質向上と入所者が安全で快適な生活が営めるよう施設の維持管理に努める。	45,740,023
		取組実績 定員:介護老人福祉施設 105人 短期入所生活介護施設 7人 職員数:81人(正規職員34人、会計年度任用職員47人) <施設費> ○一般管理費 45,740,023円 診療業務委託料、施設維持管理委託料等	
		成果 施設内研修に重点を置き研鑽に努めることで、介護技術向上につながった。入所者が安全で快適な生活が営めるよう施設の維持管理を行った。	

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																						
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p>目的 利用者の処遇を向上し、医学健康管理の充実、残存能力の維持及び医療・介護の連携を図る。</p> <p>取組実績 <介護サービス費> ○介護サービス費 55,895,980円 賄材料、介護消耗品、物品賃借料等</p> <p>[年度末入所者数(令和3年3月末現在)] ○介護老人福祉施設 計104人</p> <table border="1" data-bbox="555 667 922 869"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護2</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>51人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 4.41</p> <p>○短期入所生活介護施設 計7人</p> <table border="1" data-bbox="555 987 922 1227"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 4.28</p> <p>成果 老人福祉法に基づき、入所者の人格を尊重し、明るく楽しく健康で生きがいを持って、家庭的な雰囲気の中で可能な限り自立した生活を送れるよう支援した。</p>	介護度別人数		要介護2	0人	要介護3	8人	要介護4	45人	要介護5	51人	介護度別人数		要介護1	0人	要介護2	0人	要介護3	1人	要介護4	3人	要介護5	3人	55,895,980
介護度別人数																									
要介護2	0人																								
要介護3	8人																								
要介護4	45人																								
要介護5	51人																								
介護度別人数																									
要介護1	0人																								
要介護2	0人																								
要介護3	1人																								
要介護4	3人																								
要介護5	3人																								

7 すこやか両津特別会計

1款 介護老人保健施設費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	目的 入所者が安全で快適な生活が営めるよう施設の維持管理に努める。	103,735,602
		取組実績 定員:介護老人保健施設 90人 通所リハビリテーション 8人 職員数:72人(正規職員32人、会計年度任用職員40人) <施設費> ○一般管理費 103,735,602円 消耗品費、燃料費、施設維持管理費、負担金等	
		成果 入所者の安全で充実した施設での生活を支援するため、消毒等のコロナ対策を徹底し、施設行事等の運営を行った。 また、オンライン面会を行い、ご家族が遠隔地にお住まいでも交流が図れるよう支援した。	

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																																																								
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p>目的 ひとりでも多くの在宅介護で困っている要介護者、家族に安定したサービスを提供し、要介護者の在宅復帰を目指す。</p> <p>取組実績 ＜介護サービス費＞ ○介護サービス費 38,292,550円 医薬材料、介護消耗品、物品賃借料、検査医薬品管理委託等</p> <p>[年度末入所者数(令和3年3月末現在)] ○介護老人保健施設 計82人(一般・短期両利用者を含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th>一般入所</th> <th>短期入所</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>16人</td> <td>0人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>17人</td> <td>4人</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>18人</td> <td>3人</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>14人</td> <td>2人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>8人</td> <td>0人</td> <td>8人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 2.74</p> <p>○通所リハビリテーション 計7人(介護予防通所リハを含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 1.86</p> <p>○訪問リハビリテーション 計158人(3月延人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>56人</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 2.01</p> <p>○居宅介護事業所 計30人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 2.07</p>	介護度別人数	一般入所	短期入所	計	要介護1	16人	0人	16人	要介護2	17人	4人	21人	要介護3	18人	3人	21人	要介護4	14人	2人	16人	要介護5	8人	0人	8人	介護度別人数		要支援1	0人	要支援2	2人	要介護1	1人	要介護2	3人	要介護3	0人	要介護4	1人	要介護5	0人	介護度別人数		要支援1	0人	要支援2	56人	要介護1	20人	要介護2	36人	要介護3	20人	要介護4	20人	要介護5	6人	介護度別人数		要支援1	0人	要支援2	0人	要介護1	10人	要介護2	11人	要介護3	6人	要介護4	3人	要介護5	0人	38,292,550
介護度別人数	一般入所	短期入所	計																																																																								
要介護1	16人	0人	16人																																																																								
要介護2	17人	4人	21人																																																																								
要介護3	18人	3人	21人																																																																								
要介護4	14人	2人	16人																																																																								
要介護5	8人	0人	8人																																																																								
介護度別人数																																																																											
要支援1	0人																																																																										
要支援2	2人																																																																										
要介護1	1人																																																																										
要介護2	3人																																																																										
要介護3	0人																																																																										
要介護4	1人																																																																										
要介護5	0人																																																																										
介護度別人数																																																																											
要支援1	0人																																																																										
要支援2	56人																																																																										
要介護1	20人																																																																										
要介護2	36人																																																																										
要介護3	20人																																																																										
要介護4	20人																																																																										
要介護5	6人																																																																										
介護度別人数																																																																											
要支援1	0人																																																																										
要支援2	0人																																																																										
要介護1	10人																																																																										
要介護2	11人																																																																										
要介護3	6人																																																																										
要介護4	3人																																																																										
要介護5	0人																																																																										

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
		<p>成果</p> <p>○介護老人保健施設・短期療養介護(定員:90人) 病状の安定した介護の必要な方に、医学的な管理のもとに看護、介護サービス、機能訓練を実施した。</p> <p>○通所リハビリテーション(定員:8名) ご自宅より送迎で施設にて入浴、食事、機能訓練を行い療養支援、機能回復を図った。</p> <p>○訪問リハビリテーション ご自宅に、理学療法士等が訪問し、要介護者の機能回復に必要なリハビリ計画書を作成し機能回復を図った。</p> <p>○居宅介護事業所 ご自宅で、要介護が必要な方に介護支援専門員が、ケアプランを作成し、療養生活を支援し機能回復を図った。</p>	

2款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）					
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況	(単位:千円)					
		令和元年度末	令和2年度	令和2年度元利償還額			令和2年度末
		現在高	発行額	元金	利子	計	現在高
		267,741	0	72,200	11,495	83,695	195,541

8 歳入歳出決算の概要

○令和2年度決算の状況

一般会計決算		(前年度決算)
歳入額	534億1,755万3千円	(456億9,182万1千円)
歳出額	513億4,915万3千円	(435億9,853万8千円)
特別会計決算(10会計合計)		(11会計)
歳入額	173億619万円	(209億6,887万7千円)
歳出額	167億6,897万6千円	(205億808万5千円)
普通会計決算		
歳入額	528億5,605万1千円	(448億731万2千円)
歳出額	507億8,765万1千円	(427億1,402万8千円)

○令和2年度一般会計決算の特色

1 決算の規模が前年度を上回りました。

歳入では、特別定額給付金給付事業補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金など国庫支出金が増額したため、前年度比77億2,573万2千円の増額となりました。

歳出では、特別定額給付金給付事業や緊急事業継続支援費などにより補助費が増額したため前年度比77億5,061万5千円の増額となりました。

2 実質収支が黒字となりました。

厳しい財政環境のもと歳出のより効率的な執行に努め、実質収支は12億2,544万4千円※113ページ参照(前年度13億5,168万6千円)の黒字となりました。なお、前年度実質収支との差額である単年度収支はマイナス1億2,624万2千円となりました。

3 地方債現在高が減少しました。

一般会計における地方債現在高は518億5,884万4千円となり、前年度に比べ26億4,669万3千円減少しました。

4 基金現在高が減少しました。(定額運用基金を除く。)

財政調整基金や地域振興基金などの取崩しを行ったことから、基金の現在高は166億3,034万2千円となり、前年度比17億9,731万9千円減少しました。

9 各会計別決算の状況

区 分	予算現額	歳入決算額		歳出決算額		翌年度 繰越財源	差引残額
		金額	収入率	金額	執行率		
一般会計	55,515,694,000	53,417,552,845	96.2	51,349,152,778	92.5	842,956,000	1,225,444,067
国民健康保険 特別会計	6,032,489,000	6,089,966,071	101.0	5,937,085,313	98.4	0	152,880,758
後期高齢者医療 特別会計	815,371,000	824,755,434	101.2	812,070,012	99.6	0	12,685,422
介護保険 特別会計	9,273,390,000	9,248,700,876	99.7	8,938,720,140	96.4	0	309,980,736
小水力発電 特別会計	35,000,000	22,702,539	64.9	22,702,539	64.9	0	0
歌代の里 特別会計	483,194,000	485,946,770	100.6	472,116,195	97.7	0	13,830,575
すこやか両津 特別会計	653,001,000	627,932,888	96.2	582,110,223	89.1	0	45,822,665
五十里財産区 特別会計	191,000	612,898	320.9	113,480	59.4	0	499,418
二宮財産区 特別会計	257,000	1,123,541	437.2	205,470	79.9	0	918,071
新畑野財産区 特別会計	1,394,000	1,357,728	97.4	1,325,233	95.1	0	32,495
真野財産区 特別会計	3,349,000	3,091,503	92.3	2,527,687	75.5	0	563,816
合 計	72,813,330,000	70,723,743,093	97.1	68,118,129,070	93.6	842,956,000	1,762,658,023